			測定調		公前 , 安长	中 华								
		業名称	「なんでも、			事業		t-m		1				
	測定	年度		1(R3)年度			部	観:	光にぎわい	が部	課	文化	匕生涯学習	課
市長	公約	との関係	所信表	, ,		市政運営方針	R2		R3		R4			
611	A - I -			基本目標		.一人ひとりの				- A-Cl - 3	- 1 1			
総	合計し	画体系		施策目標 行計画名		7.誰もが文化 7-3.生涯学習			しみ、字	び、感動でき <i>を</i>	5まち			
1 重	1終3	事業の概		11可凹石	1	1-3. 生任子百	百期の又扱	₹						
<u> </u>	種			民サービス		特性		選択的	内事業		区分		一般事務	事業
	事業		.,	• •	[17]年度	1712	年度	~	7 7 710				7,50,7,5	年度まで
相	艮拠法	令等	決裁											
関係	系補助	金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称											I	
			メインタ・	ーゲット	生涯学習	習活動をしたい	者。							
	事業	対象	サブターゲット											
					市政等に	_関して学ぶ手	段が少ない	`						
			りますに関して子の子校が少ない。 ターゲットが抱える課											
			是	<u> </u>										
t (課題	態	き姿 決した状)				や市政に関す								信する「
	事業権	既要	びの情報ひ				.(C)(C =	L G 10(1) 1 1 . 2)	「似兵であ	.公田山畔压]	CTATA	⊂ Nr. 2) 1H ±K 3		ID 7 20 -
2. ⊏	ジッ	クモデル	及び指標		· • ·			-	- 31			7.	- °1	
					トカム 対象果)				·プット 結果)			• • •	プット ·動)	
				(70 3)	JWJ.K./			(70 3)	<u> </u>			\/□	3 /J /	
ロジックモデル	市民が主体的に生涯学習活動ができる。					要とする生涯 :手に入れる			「職員による出前講座」を実施する。					
					トカム 対象果)				·プット 結果)				プット ・動)	
	指	標説明	満足度(実施報告書より) 実施報告書に満足であったと回答した割合。 【算出式:「満足」と回答した開催講座数/開催講座数/開催講座数×100】 項目:「満足」「普通」「不満」								出前講座メ			
指	+6	抽毛粉	184-4-1		単位	%	194-4-	n_トファ 12×1	単位	1 日	単位			件
標		標種類	昭加 R2	することが R3	良いとされ R4	の指標 R5	増加することが良いとされる指標 R2 R3 R4 R5			増加することが良いとされる R2 R3 R4			担保 R5	
設	指標	日標								110				
定	数	(見込み)	80以上	80	80	80	140	140	140	140	120	120	120	120
	値	実績	96	96			28	60			121	125		
	į	達成度	I	12	20%		43%				121 125 104%			
		分析	が加された市民の方の満足度は、極めて高く、概ね目標を達成したと言える。				新型コロナウイルス感染症の影響により、申し 込みがあったのに、キャンセルや中止となった 件数が非常に多かった。				,			
					トカム 対効果)				·プット 結果)				プット ·動)	
ロジックモデル②		≘デル②	市民が主体的に生涯学習活動ができる。				市民が必要とする生涯学習情報や市政に関する情報を手に入れることができる。				「学びの情報ひろば」を実施する。			
					トカム 効果)				·プット 結果)				プット ·動)	
指標説明		標説明	【算出式:「注 催講座数×	他報告書よ きに満足では 満足」と回答	り) ภったと回 答した開催	答した割合。 講座数/開 「普通」「不	HPアクセフ		<u> </u>		(活動) 「学びの情報ひろば」HP掲載件数(講師紹生物)			
指標	+6	標種類	満一	オスァレボ	単位	% な場所	1块十	ロナスァ しぶつ	単位	4 と	1554十	ロナスァレぶに	単位	件
保設 定	指		理加 R2	することが R3	良いとされ R4	〜合指標 R5	理刀 R2	□することが	えいとされ R4	○指標 R5	理加 R2	コすることが E R3	えいとされる R4	指標 R5
定2	標	(見込	80以上	80	80	80	1,200	1,300	1,400	1,500	1,200	1,200	1,200	1,200
)	数値	実績	96	96			793	714			724	695		
		1			20%			l .	<u> </u> 5%			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
	Æ	-1%1又									昨年に引き			フ武治に
分析		分析	参加された く、概ね目様			、極めて高		を続き、新型 にり、アクセス			昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、登録団体数の現象が見られた。			

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.13
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (チ円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1,042	1,037	1,021		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	1,042	1,037	1,021		
	物件	費計	11	15	9	10	90%
		歳出計	1,053	1,052	1,030		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
,		一般財源	1,053	15	9	10	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark> 令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の影響により、生涯学習市民センターの閉館はもとより、本講座のような集合形式での学習の機 会が著しく制限され、市民が主体的に学習するという環境を整えることが、極めて困難であった。

6. 今後の方向性 区分 現

現状維持

今後の 引き続き市民が必要とする生涯学習情報や市政に関する情報を提供するため、本事業を継続実施する。また、「学びのひろば」については、より多く 取組方針の生涯学習に関する情報を提供できるよう、引き続き努力する。

事利	务事	業実績	責測定調	書										
		業名称	ひらかた人		ティバル支	援事業								
	測定	年度	202	1(R3)年度	:		部	観き	光にぎわい	部	課	文化	上生涯学習:	課
市長	公約	との関係	所信表明	明	ī	市政運営方針	R2		R3		R4			
			基	基本目標	3	.一人ひとりの	成長を支え	、豊かな心を	育むまち					
総	合計	画体系		拖策目標		7.誰もが文化					うまち			
		— JIV — 100		行計画名	1	7-1.総合文化	芸術センタ	7一の整備と同	片民文化の	発信				
1. 事		事業の概		⊐ 11 13 2		4+ 44		7 11 55/	L == 146		- A		én. de ∀	r - 1 - 116
	種 事業		巾!	えサービス 1000 (I	H2)年度	特性	年度	選択的	り争業		区分		一般事務	
		时间 合等	決裁	1990 (1	14) 平皮		平戊	~						年度まで
		金名称	1/13%							サンセット				
										サンセット			~	
判1余	削禺	機関名称	1 12 5	/ * 1	->+ cn. 1 m	ノ声のったしってい	6 A	+ □ //□ =#: + /	7 187)					
	— vii		メインタ-			/劇に触れる機		巾氏(保護者)	・ ナとも)					
事業対象			サブター			「外の人形劇」								
			분	1	晋段人形	/劇に触れる機	会がない							
			ターゲットカ 題											
ŧ		き姿 !決した状	ひらかた人	形劇フェス	ティバルを	通じて市民に	人形劇の第	楽しさを味わっ	てもらうこと	こができてい	5.			
:	事業	概要	枚方人形劇 スティバル」			定管理者の3章	者で「ひらか	いた人形劇フ	ェスティバノ	レ実行委員会	€」を組織し、	毎年3月に	「ひらかた人	形劇フェ
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標	設定										
					トカム 対象果)			アウト (活動	プット 結里)			イン (活		
D)	ジック	モデル	普段人形劇劇の楽しさる			市民に人形	ひらかた <i>人</i> する。	\形劇フェスラ	ティバルにす	 方民が来場	ひらかた人	形劇フェスラ	ティバルを開	催する。
					トカム 対象果)			アウト (活動			インプット (活動)			
指標説明		標説明	満足度(米質アンケートに合。	明者より) こより満足て 満足」「概な	があったと回れ満足」と回	答した人数	フェスティ	バルへの来場			フェスティノ			
	11 12 12 12 13		/ 回答者人 足 「やや不	.数×100] :満 「不満		満足」「概ね満 								
指	+6	標種類	14 共4	- ナファしぶ	単位	ッ マゼー番	1741十	nd-ファレジド	単位	人	1 11 144	コーファレボド	単位	日日
標		保性規	R2	<u>することが.</u> R3	R4	の担保 R5	R2	加することが良 R3	R4	用保 R5	R2	することが R3	R4	相保 R5
定	設 指		80以上	80	80	80	2,000	2,000	2,000	2,000	1	1	1	1
	値	実績	0	0			425	0			1	0		
	ì			(0%	1		0	%	1		0	%	ı
達成度			令和3年度/ 大防止のた			ス感染症の拡 なかった。	令和3年度 大防止の7	Eは、新型コロ ため、事業実	ナウイルス 施ができな	感染症の拡 かった。	令和3年度 大防止のた	は、新型コロ こめ、事業実	ナウイルス! 施ができな?	感染症の拡 かった。

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.07
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (チロ)

			(<u></u>				
			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	561	558	550		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
成 出	費	附属機関委員	-	0	0		
		人件費計	561	558	550		
	物件	費計	0	0	0	0	-
		歳出計	561	558	550		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	561	0	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、事業実施ができなかった。

6. 今後の方向性 区分 現

今後の 令和4年度の開催に際しては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を行いながら、地域を巻き込んだPRを引き続き行い、地域の活性化ととも 取組方針 に、人形劇事業及び生涯学習市民センターの認知度の向上を図り、街の魅力の一つとして発信していく。

	5 争:	木大型	<u> </u>]										
事	務事業	 名称	ふれあいホ	ール運営	事業									
7	測定年	度	202	1(R3)年度	Ę		部	観	光にぎわい	部	課	文化	化生涯学習	課
市長	公約と	の関係	所信表明	明	市	可運営方針	R2		R3		R4			
			基	基本目標		一人ひとりの月								
総合	合計画	I体系		拖策目標		'.誰もが文化芸					うまち			
4 市	事務事業の根 種類 事業期間 根拠法令等			行計画名	17	'-1.総合文化	芸術センタ	ーの整備と「	F民文化の	発信				
1. 争				民サービス	· [特性		- 24 14 14	内事業		区分		一般事務	* 車 坐
3		-	1111	4,	` H6)年度	1寸1工	年度	~	7 平木		区刀		八〇 丁 17	年度まで
			枚方市立生			条例、枚方市		市民センタ	一条例施行	規則			:	1 0001
関係	補助	金名称								サンセット			~	
関係	附属機	関名称	メインターゲット 出展者。											
			メインタ・	ーゲット	出展者。									
4	事業対	象	サブター	ーゲット	ふれあい	ホールの来場	者。							
			ダーケットバ	ア担える味	工芸・クラ	フト等の発表	及び鑑賞の	場が少ない						
			ターゲットだ	が抱える課	!									
			匙	頁										
	りざす													
	5るべる i が解す	き妥 決した状	適切にふれ	あいホー	レの運営が	できており、美	術作品の乳	発表、鑑賞の	場として市	民の交流が	深まっている	,)。		
(III)	態)													
						バ鑑賞の場を	提供し、市民	民文化の向_	上に質するこ	ことを目的に	、市民の生活	涯学習活動	を支援する	為、ふれあ
1	事業概	要	いかールを	政 直し、巾	氏の利用に	供している。								
			※ふれあい	ホールは約	※△ナルサ	4510 0								
					常百又化云1	何センターの	開館と同時	に廃止する。	(2021年9)	月末)				
2. 🏻	2501				一一人化云	術センターの	開館と同時	に廃止する。	(2021年9)	月末)				
	2. ロジックモデノ		及び指標		窓百又化去 1	(所でンターの)	開館と同時	に廃止する。	,(2021年9)	月末)				
		クモデル	及び指標	設定 アウ	トカム	術センターの	開館と同時	アウト	プット	月末)			プット	
		クモデル	及び指標	設定 アウ		術センターの	開館と同時		プット	月末)			プット 動)	
			及び指標	設定 アウ	トカム	所センターの	開館と同時	アウト	プット	月末)				
ロジ		Eデル.		設定 アウ (活動	<u>ルカム</u> 助効果)	****		アウト (活動	·プット 結果)	月末)	E 21 \$1.\\	(活	動)	シ グテろ
DŞ		Eデル		設定 アウ (活動	<u>ルカム</u> 助効果)	****		アウト	·プット 結果)	月末)	ふれあいホ		動)	を行う。
DŞ		Eデル	美術作品の	設定 アウ (活動	<u>ルカム</u> 助効果)	****		アウト (活動	·プット 結果)	月末)	ふれあいホ	(活	動)	を行う。
DЭ		Eデル	美術作品の	設定	Pトカム 動効果) 賞の場として	****		アウト (活動 市民が来場・	<mark>プット</mark> 結果)	月末)	ふれあいホ	<mark>(活</mark> ニールでのイ	<u>動)</u> ベント開催を	全行う。
Б		Eデル	美術作品の	設定	<u>ルカム</u> 助効果)	****		アウト (活動 市民が来場・	プット 結果) する。	月末)	ふれあいホ	<u>(活</u> ニールでのイ イン ご	動)	全行う。
Б		Eデル	美術作品の	設定	かわん動効果)	****		アウト (活動 市民が来場・ アウト	プット 結果) する。	月末)	ふれあいホ	<u>(活</u> ニールでのイ イン ご	動) ベント開催を	· ·
ロジ 	ジック ヨ	Eデル	美術作品の	設定	かわん 動効果)	市民の交流	イベントにī	アウト (活動 市民が来場・ アウト	プット 結果) する。 ・プット 結果)			(活 ニールでのイ イン (活	動) ベント開催を ブット 動)	
оў 	ジック ヨ	∈デル	美術作品のが深まる。	設定	かわん 動効果)	市民の交流	イベントにī	アウト (活動	プット 結果) する。 ・プット 結果)			(活 ニールでのイ イン (活	動) ベント開催を ブット 動)	
	ジックヨ	Eデル 票説明	美術作品のが深まる。	設定	である。 では、	市民の交流	イベントにī	アウト (活動	プット 結果) する。 ・プット 結果)			(活 ニールでのイ イン (活	動) ベント開催を ブット 動)	
指	ジックマ 指 指 指	Eデル	美術作品の が深まる。 ふれあいホ 増加	設定 アウ(活動 P発表、鑑賞 アウ(活動 ール利用 することが	プトカム 動効果) 賞の場として プトカム 動効果) 率 単位 良いとされる	市民の交流 9% 5指標	イベントにす	アウト (活動 市民が来場 [・] アウト (活動	- ブット 結果) - オる。 - ブット 結果) - 川の展示会 - 単位	₹来場者数	ふれあいホ	(活 ールでのイ イン (活 ニールー般和	動) ベント開催を ブット 動) J用の展示 全	↑開催数 □
指標設	シックラ 指権 指	Eデル 票説明 票種類	美術作品の が深まる。 ふれあいホ 増加 R2	設定	である。 では、	市民の交流	イベントにす ふれあいす R2	アウト (活動) 市民が来場・ アウト (活動) エールー般和	-ブット 結果) する。 - ブット 結果) 用の展示会			(活 ニールでのイ イン (活	動) ベント開催を ブット 動) J用の展示会	☆開催数
指	ジック ^コ 指 指標 指標	モデル 票 議 類 環 種 写 長 込	美術作品の が深まる。 ふれあいホ 増加	設定 アウ(活動 P発表、鑑賞 アウ(活動 ール利用 することが	プトカム 動効果) 賞の場として プトカム 動効果) 率 単位 良いとされる	市民の交流 9% 5指標	イベントにす	アウト (活動 市民が来場 [・] アウト (活動	- ブット 結果) - オる。 - ブット 結果) - 川の展示会 - 単位	₹来場者数	ふれあいホ	(活 ールでのイ イン (活 ニールー般和	動) ベント開催を ブット 動) J用の展示 全	↑開催数 □
指標設	シックラ 指権 指	Eデル 票説明 票種類	美術作品の が深まる。 ふれあいホ 増加 R2	設定 アウ(活動 アウ(活動 アウ(活動 アウ(活動 アウ(活動 アル利用 オることが R3	プトカム 動効果) 賞の場として プトカム 動効果) 率 単位 良いとされる	市民の交流 9% 5指標	イベントにす ふれあいす R2	アウト (活動) 市民が来場・ アウト (活動) エールー般和	- ブット 結果) - オる。 - ブット 結果) - 川の展示会 - 単位	₹来場者数	ふれあいホ	(活 ールでのイ イン (活 ールー般和	動) ベント開催を ブット 動) J用の展示 全	↑開催数 □
指標設	ジックコードを指揮数値を指揮を使	Eデル 票 種 日見み	美術作品の が深まる。 ふれあいホ 増加 R2 60以上	設定	プトカム 動効果) 賞の場として プトカム 動効果) 率 単位 良いとされる	市民の交流 9% 5指標	イベントにす ふれあいホ R2 13,000	アウト (活動 市民が来場で アウト (活動 ニールー般和 R3 6,500	プット 結果) する。 プット 結果) 川用の展示会 単位 R4	₹来場者数	ふれあいホ R2 30	(活 ・ールでのイ イン (活 ・ールー般和 R3 15 8	動) ベント開催を ブット 動) J用の展示 全	↑開催数 □
指標設	ジックコードを指揮数値を指揮を使	モデル 票種 田見み実度	美術作品の が深まる。 ふれあいホ 増加 R2 60以上 38.33	設定	ルカム 動効果) 賞の場として ルカム 動効果) 率 単位 良いとされる R4 ー	市民の交流 % 5指標 R5 ー	イベントにす ふれあいオ R2 13,000 3,453 コロナによ	アウト (活動 市民が来場で アウト (活動 (500 2,073 32 38条事態質	デット 結果) する。 デット 結果) 川用の展示会 単位 R4 一 一	※来場者数 R5 — — ため、4月~	ふれあいホ R2 30 12	(活 ・ールでのイ イン (活 ・ールー般和 R3 15 8	動) ベント開催を ブット 動) J用の展示会 単位 R4 ー ー 4%	・開催数 回 R5 ー
指標設	ジックコー 指指標数値 指指標数値	モデル 親種 ロ見み実度 成析	美術作品の が深まる。 ふれあいホ <mark>増加 R2</mark> 60以上 38.33	設定	ルカム 動効果) 賞の場として ルカム 動効果) 率 単位 良いとされる R4 ー	市民の交流 % 5指標 R5 ー ー かため、4月~ に伴い、主	イベントにす ふれあいホ R2 13,000 3,453 コロナによる 6月の利用	アウト (活動 市民が来場で アウト (活動 エールー般和 6,500 2,073	デット 結果) する。 プット 結果) 川用の展示会 単位 R4 一 一 2% 宣言発出の記 び9月閉館		ふれあいホ R2 30 12	に ボールでのイ イン (活 ボールー般和 15 8 5 5 5 5 5 5 5 8 中止期間及	動) ベント開催を ブット 動) J用の展示 全 単位 R4 ー ー 4% 言言発出の デット を表	○ 開催数 □ R5

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.07
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.02
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (千円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	955	944	470		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	36	0	57		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計	991	944	527		
	物件	-費計	0	0	0	0	-
		歳出計	991	944	527		
		支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳		·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	991	0	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>コロナによる緊急事態宣言発出により、展示会中止に伴う開催数の減少に加え、令和3年9月の施設閉館による開催数減少が重なった。なお、展示 会の開催中に来場いただいた市民には概ね満足いただいたものと考えている。

6. 今後の方向性 区分 終了

今後の ふれあいホールは令和3年9月末をもって閉館となった。 取組方針

事系	务事業実	顏測 定調	書										
事	務事業名称	市民ギャラ!	リー主催事業										
	測定年度	202	21(R3)年度			部	観シ	光にぎわい	部	課	文化	化生涯学習記	課
市長	公約との関係	所信表	明	市	政運営方針	R2		R3		R4			
		į	基本目標	3	一人ひとりのほ	成長を支え.	、豊かな心を	育むまち					
総	合計画体系		施策目標						バ、感動できる	うまち			
			行計画名	17-	-1.総合文化	芸術センタ	一の整備と同	方民文化の	発信				
1. 事	務事業の		□ 11 13×		4+ 44		7 LT 25/	L - L- - 씨노		- A		6n. ± 76	r - 1 r ⁻ 1/4
	種類 事業期間	巾.	民サービス 1000 (SI	55)年度	特性	年度	選択的	り争業		区分		一般事務	年度まで
	要未知问 見拠法令等	決裁	1300 (3	557 千戊		十尺	1.5						十及より
	系補助金名称	17(19)							サンセット				
	附属機関名科								ランピカ				
闭床			ーゲット	全年無貴)	こ興味がある	士足							
車業分象			ーケット	実州鑑貝に	- 興味がめる	川氏							
事業対象			ア記える味		: /m/ /# / / / >	7 L/4 A 3/1.1.	.2.,						
		분	百	市内で美術	う鑑賞を行え	. 6機会か少	,1\$1 ,						
		ターゲットカ	い抱える謎 夏										
k	かざす姿、	κ.	<u> </u>										
ŧ	あるべき姿	なる. ませ	のー・ブナナ	田根1 ケータ	ノの士足の	七にもにつ	与畝 に 羊体	歌賞ナル ア	コッキギリナスロ	マニームナ 明度	とベキアハフ		
(課題	が解決したも	社云"川氏	ハーーへを1	亡性して、多	人の川氏の)	万に夕近で	双牲に実術:	塩貝をして	いただける屈	を小云を開作	E (3 (1) 2)	0	
	態)												
		主 術 響 営 汀	こ動しナルカ	::::::									
			美術鑑賞活動と文化交流の場として、公募展、主催展及び企画展を開催する。										
:	事業概要												
;	事業概要								、主催事業に	こついては総	(合文化芸術	テセンターで	実施する。
		※市民ギャ	ラリーは総合						、主催事業に	こついては総	合文化芸術	デセンターで	実施する。
	事業概要	※市民ギャ	ラリーは総合 設定	含文化芸術·			廃止するが	、引き続き	、主催事業に	こついては総			実施する。
		※市民ギャ	ラリーは総合 設定	今文化芸術・			「廃止するが アウト	、引き続き	、主催事業に	こついては総	イン	プット	実施する。
		※市民ギャ	ラリーは総合 設定	含文化芸術·			廃止するが	、引き続き	、主催事業に	こついては総	イン		実施する。
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャ	ラリーは総合 設定	今文化芸術・			「廃止するが アウト	、引き続き	、主催事業に	こついては総	イン	プット	実施する。
2. 🗆		※市民ギャ レ 及び指標	ラリーは総合 設定 アウ (活動	今文化芸術・ →力ム <mark>効果)</mark>	センターの開	が が が な が の の の の の の の の の の の の の	「廃止するが アウト	、引き続き プット 結果)			インで	ブット 動)	
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャ レ 及び指標	ラリーは総合 設定 アウ (活動	今文化芸術・	センターの開	館と同時に	アウト (活動	、引き続き プット 結果)			インで	プット	
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャ レ 及び指標	ラリーは総合 設定 アウ (活動	今文化芸術・ →力ム <mark>効果)</mark>	センターの開	が が が な が の の の の の の の の の の の の の	アウト (活動	、引き続き プット 結果)			インで	ブット 動)	
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャ レ 及び指標	ラリーは総合 設定 アウ (活動 テ文化の向」	今文化芸術・ →力ム <mark>効果)</mark>	センターの開	が が が な が の の の の の の の の の の の の の	アウト (活動	、引き続き ブット 結果) 画展に市」			イン (活 催展及び企	ブット 動)	
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャレ及び指標 市民の美術	ラリーは総合 設定 アウリ (活動 f文化の向」	↑カム 効果)↑カム 効果)↑カム 効果)	センターの開	が が が な が の の の の の の の の の の の の の	アウト (活動	、引き続き プット 結果) 画展に市り			イン (活 催展及び企	<mark>ブット</mark> 動) か と画展を開催	
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャレ及び指標 市民の美術 満足度(ア)	ラリーは総合 設定 アウリ (活動 子文化の向」	↑カム 効果) ↑カム がる ↑カム 効果) り)	センターの開	が が が な が の の の の の の の の の の の の の	廃止するが アウト (活動 催展及び企 アウト	、引き続き プット 結果) 画展に市り			イン (活 催展及び企	ブット 動) ・画展を開催	
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャレ及び指標 市民の美術 満足度(ア)	ラリーは総合 設定 アウリ (活動 子文化の向」	↑カム 効果)↑カム 効果)↑カム 効果)	センターの開	が 公募展、主 る。	廃止するが アウト (活動 (催展及び企 アウト (活動	、引き続き ブット 結果) 画展に市り プット 結果)	民が来場す	公募展、主	イン (活 催展及び企 イン (活	ブット 動) ・画展を開催 ブット 動)	さ
2. 🗆	1ジックモデ	※市民ギャレ及び指標 市民の美術 満足度(ア)	ラリーは総合 設定	☆カム 効果) ☆カム か果) かり) あったと回名	センターの開	が 公募展、主 る。	廃止するが アウト (活動 催展及び企 アウト	、引き続き ブット 結果) 画展に市り プット 結果)	民が来場す	公募展、主	イン (活 催展及び企 イン (活	ブット 動) ・画展を開催	さ
2. 🗆	1ジックモデ <i>,</i> ジックモデル	※市民ギャレ及び指標 市民の美術 市民の美術 満足度(アンアーの。出答 「第四との、出答者」	ラリーは総合 設定	今文化芸術	センターの開	が 公募展、主 る。	廃止するが アウト (活動 (催展及び企 アウト (活動	、引き続き ブット 結果) 画展に市り プット 結果)	民が来場す	公募展、主	イン (活 催展及び企 イン (活	ブット 動) ・画展を開催 ブット 動)	さ
2. D	1ジックモデ <i>,</i> ジックモデル	※市民ギャレ及び指標 市民の美術 満足度(アン 合。出式:「	ラリーは総合 設定	今文化芸術・ 一次カム 効果) 一につながる 一につながる ののでは、	センターの開 う。 答した割 等した人数 足」「概ね満	が 公募展、主 る。	廃止するが アウト (活動 (催展及び企 アウト (活動	ブット 結果) 画展に市」 プキ果) 画展の来	民が来場す場者数	公募展、主	イン (活 催展及び企 イン (活	ブット動)	さっていますが、
2. 口	1ジックモデ <i>,</i> ジックモデル	※市民ギャレ及び指標 市民の美術 満足度(アンテート) 合。第四答で、 「グラート) と」「やや不	ラリーは総合 設定 アウリ (活動) テ文化の向 J アウリ動 アケートによ アクリー アクリー アクリー のが、アウリー のが	今文化芸術	センターの開 5。 答した割 答した人数 足」「概ね満	が 公募展、主 る。	廃止するが アウト (活動 (催展及び企 アウト (活動	、引き続き ブット 結果) 画展に市り プット 結果)	民が来場す	公募展、主	イン (活 催展及び企 イン (活	ブット 動) ・画展を開催 ブット 動)	さ
2. 口 指標設	1ジックモデ ジックモデル 指標説明 指標種類 指	※市民ギャレ及び指標 市民の美術 満足度(アンテート) 合。第四答で、 「グラート) と」「やや不	ラリーは総合 設定 アウリ (活動) テ文化の向 J アウリ動 アケートによ アクリー アクリー アクリー のが、アウリー のが	全文化芸術・カム 効果) につながる 効果) はあったと回答 項目:「満別 単位	センターの開 5。 答した割 答した人数 足」「概ね満	が 公募展、主 る。	廃止するが アウト (活動 (催展及び企 アウト (活動	ブット 結果) 画展に市」 プキ果) 画展の来	民が来場す場者数	公募展、主	イン (活 催展及び企 イン (活	ブット動)	さっていますが、
2. 口指標	1ジックモデ ジックモデル 指標 指標 類 指標 標 [2]	※市民ギャレ及び指標市民の美術 満足度(アンア合。出答を入る。出答を入る。出答を不 増加 R2	ラリーは総合 設定 アウリ (活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	今文化芸術・	センターの開 ち。 答した割 答した人数 足」「概ね満 % 指標	別館と同時に 公募展、主 る。 公募展、主	廃止するが アウト (活動) 催展及び企 アウト (活動)	ブット 結果) 画展に市」 ブット 結果) 画展の来	民が来場す場者数	公募展、主 公募展、主	イン (活 催展及び企 イン (活 催展及び企	ブット動) 画展を開催 ブット動) ・画展の開催 単位	する。
2. 口 指標設	1ジックモデ ンックモデル 指標 指標 指標 指標 (L)	※市民ギャ レ及び指標 市民の美術 満足度(アンアートルー・高)第四答やや不 増加 R2 80以上	ラリーは総合 設定 アウリ (活動) テ文化の向」 アウリ (活して) アウリ動は、でして) では、数×100】 では、数×100】 では、数×100】 では、数×100】 では、数×100】 では、数×100】 では、数×100】 のは、数×100】 のは、数×100】	今文化芸術・ ウカム 効果 つながる 本のながる 本のながる 本のながる 本のながる 本のながる 本のは、 本のは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	センターの開 をした割 等した人数 足」「概ね満 % 指標 R5	公募展、主 公募展、主 る。 公募展、主 8,000	廃止するが アウト (活動) 催展及び企 アウト (活動) 催展及び企	、引き続き ブット 結果) 画展に市」 が結果) 画展の来が 単位 R4	民が来場す 場者数 人 R5 -	公募展、主 公募展、主 R2 9	イン (活 催展及び企 (活 催展及び企	ブット 動) ご画展を開催 ブット 動) 画展の開催 単位 R4	する。 数 <u>R5</u>
2. 口 指標設	1ジックモデ ンックモデル 指標 標標 相標 は に は に は に に に に に に に に に に に に に	※市民ギャレ及び指標市民の美術 満足度(アンア合。出答を入る。出答を入る。出答を不 増加 R2	ラリーは総合 設定 アウリ (活動) テ文化の向 「テ文化の向」	今文化芸術・	センターの開 ち。 答した割 答した人数 足」「概ね満 % 指標	別館と同時に 公募展、主 る。 公募展、主	廃止するが アウト (活動) 催展及び企 で活動 (番展及び企 (活動)	、引き続き ブット 結果) 画展に市」 が結果) 画展の来り	民が来場す場者数	公募展、主 公募展、主	イン (活 催展及び企 (活 催展及び企 3	ブット 動) ・画展を開催 ブット 動) ・画展の開催 単位 R4 -	する。
2. 口 指標設	1ジックモデ ンックモデル 指標 指標 指標 指標 (L)	※市民ギャ レ及び指標 市民の美術 満足度(アンアートルー・高)第四答やや不 増加 R2 80以上	ラリーは総合 設定 アウリ (活動) テ文化の向 「テ文化の向」	今文化芸術・ ウカム 効果 つながる 本のながる 本のながる 本のながる 本のながる 本のながる 本のは、 本のは、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	センターの開 をした割 等した人数 足」「概ね満 % 指標 R5	公募展、主 公募展、主 る。 公募展、主 2,676	廃止するが アウト (活動) 催展及び企 (活動) (権展及び企 (活動) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を	、引き続き ブット 結果) 画展に市」 が も 単位 R4 - - %	民が来場す 場者数	公募展、主 公募展、主 R2 9 3	イン (活 催展及び企 イン (活 催展及び企 83 9 3	ブット 動) 画展を開催 単位 R4 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	数 回 R5 -
2. 口 指標設	1ジックモデルジックモデル 標標種 日見み実度 成成 産政 大震	※市民ギャ レ及び指標 市民の美術 満足度(アンアント) 合。出会者/ 足」「やや不 増加 R2 80以上 98	ラリーは総合 設定 アウリ (活動) テ文化の向 J アウリ (活はよって) ボストにより満足、「概ね 数×100 J ボスニとが J R3 80 87.03 10	今文化芸術・	センターの開 をした割 等した人数 足」「概ね満 % 指標 R5 ー	公募展、主 公募展、主 る。 公募展、主 8,000 2,676	廃止するが アウト (活動) 催展及び企 で活動 (権展及び企 (番展及び企 852 11 3緊急事態質	、引き続き ブット 結果) 画展に市 が結果) 画展の来 単位 R4 - - % 言発出の	民が来場す 場者数 人 R5 - - つため、4月~	公募展、主 公募展、主 R2 9 3	イン (活 催展及び企 イン (活 催展及び企 83 9 3 3 3 3 3 8 8 8 8 8	ブット 動) 画展を開催 単位 R4 - - 33%	は 数 回 R5 - - - ため、4月~
2. 口 指標設	1ジックモデ ンックモデル 指標 標標 相標 は に は に は に に に に に に に に に に に に に	※市民ギャ レ及び指標 市民の美術 満足度(アンアートルー・高)第四答やや不 増加 R2 80以上	フリーは総合 設定 アウリ (活動) テ文化の向 アウリ動 アケートによった。 満及、「概ね 数×100」 「概ね 数×100」 「不満」「不高」 「することが」 R3 80 87.03 10 示会に来場	今文化芸術・	センターの開 をした割 をした人数 足」「概ね満 指標 R5 ー	公募展、主 公募展、主 る。 公募展、主 8,000 2,676	廃止するが アウト (活動) 催展及び企 (活動) (権展及び企 (活動) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を	、引き続き ブット 活果) 画展に市 が結果) 画展の来 単位 R4 - % 言発出の館 び9月閉館	民が来場す 場者数 人 R5 - - ため、4月~ に伴い、主	公募展、主 公募展、主 R2 9 3 コロナによる 6月の利用	イン (活 催展及び企 イン (活 催展及び企 83 9 3 3 3 3 3 8 8 8 8 8	ブット動) ・画展を開催 ブット動) ・画展の開催 単位 R4 - - 3% 言言発出のが び9月閉館に	は 数 回 R5 - - - ため、4月~

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.32
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.11
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	4,686	4,269	2,169		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	364	0	229		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	5,050	4,269	2,398		
	物件	·費計	671	100	95	262	36%
		歳出計	5,721	4,369	2,493		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	5,721	100	95	262	

5. 総括的分析

コロナによる緊急事態宣言発出により、展示会中止に伴う開催数の減少に加え、令和3年9月の施設閉館による開催数減少が重なった。なお、展示 <mark>総括的分析</mark>会の開催中に来場いただいた市民には概ね満足いただいたものと考えている。また、閉館後の芸術文化の継承は、総合文化芸術センターに適切に 行った。

6. 今後の方向性 区分 終了

今後の 市民ギャラリーは令和3年9月末をもって閉館となった。なお、事業等は新設の総合文化芸術センターに引継ぎを行った。 取組方針

	分争来天利	責測定調書											
事	務事業名称	生涯学習市民センター維持管理事業											
	測定年度	2021 (R3)			部	観力	とにぎわい	・部	課	文化	化生涯学習記	果	
	公約との関係	所信表明	1 22	市政運営方針	R2	7,00	R3		R4	2 4 1		.14	
XI III	ム小での国际	基本目	抽		10 10 10 10 10 10 10 10								
444	合計画体系	施策目			- 人ひとりの成長を文え、豊かな心を育むまち 誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち								
市心	口可凹下不	実行計画		11.6世もかる人口:	☆例でクルーノなどに親しみ、子ひ、感動できるまり								
1 重	務事業の概		3.H										
	種類	内部管	理	特性		内部	事務		区分		一般内部管	理事務	
	事業期間		06(H18)年度		年度	~						年度まで	
		建築基準法、消防法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、電気事業法											
関係	補助金名称	Osaka Free Wi-Fi設置促進事業補助金 サンセット ~											
関係	附属機関名称												
127171	רו בו נגוגעו ביונו	メインターゲッ	L 生涯学	習市民センター	利田者								
	事業対象	サブターゲッ		日川以こグ	11/11/E								
	尹未刈豕	ターケットが抱え											
		語											
		ターゲットが抱え	る課 生涯学	習施設の利用者	が、安全で	快適に利用	できるよう	に施設設備の	の修繕や保守	宇点検を実加	施する必要が	ぶある。	
	4 J. J. V7	題										-	
đ	かざす姿、 あるべき姿	生涯学習施設の	利用者が、安	全・快適に利用:	ができている)-							
(課題	が解決した状態)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			-0							
		□生涯学習施設*											
		市内9箇所の生涯				崩∙防災設備	電気設備	備・自家発電・	エレベータ	一等の保守	点検、夜間・	休日の警	
		備等の委託。施	設の老朽化等	等に伴う修繕改修 (へのおおれ) #	§等の実施。	羽士見みい	7. (+ /- -	十年幸 光 十/	111	나 가로 쓰실되는	E EL Jan v D	(++-+-+	
		枚万甲立生佐子 東町)・さだ生涯	育甲氏でング 学習市民セン	ー(至9旭段)・N ター(枚方市北)	用果生(庄子) 中振) • 御鼠	育甲氏でンク 別1生涯学習	*一(权力 !	□開柴业小) ∕ター(お方亩)・サンプラザ生涯学習市民センター(枚方市岡 「御殿山町)・牧野生涯学習市民センター(枚方				
		市宇山町)、牧野											
				丁)・南部生涯学	習市民センター(枚方市香里ケ丘)・生涯学習情報プラザ(枚方市車塚) [主な諸室] 集会								
		室、料理室、ホー											
	事業概要	□市所蔵美術工芸 所蔵する美術工芸	* 羊術作品	の適正管理	を行う								
		□各種基金実施	1711E) OCCON	-、大州下山	ツ 旭 エ 日 柱	.C.11)°							
		・「枚方市植村猛アート基金」を活用し、本市の美術事業の充実を図る。 ・「枚方市大東清四美術品管理基金」を活用し、本市が所有する美術品等の継続的な保管・管理を行う。											
		•「枚方市大東清	四美術品管理	毘基金」を活用し	、本市が所え	ケオス主徒に	1、空の継ば	書的お保管・管	管理を行う。				
						日りる天門日	ローチャンル広形	ルロハヤトレローロ	1.7.0				
		「赤田笠の山穴」				日りる天門日	ローチャン州仏形	ルロンタ (人口)	1.7.611,70				
		【変更等の内容】 □ 生涯学習施設	管理			月 9 公大1411日	ロ・サックが企形	ルログな「小百一百	1.7.611				
		□生涯学習施設 ^を 市内の生涯学習 ¹	- 市民センター			が導入されて	こいない27	施設について	、ロビー等に	ZWi-Fi設備	を導入して利	刊用者がロ	
		□生涯学習施設を 市内の生涯学習i ビー等を快適に利	- 市民センター			が導入されて	こいない27	施設について	、ロビー等に	ZWi-Fi設備	を導入して利	刊用者がロ	
2. 🗆		□生涯学習施設 ^を 市内の生涯学習 ¹	- 市民センター			が導入されて	こいない27	施設について	、ロビー等に			刊用者がロ	
2. ⊏		□生涯学習施設。 市内の生涯学習は ビー等を快適に系 ・及び指標設定	市民センター 川用できるよう アウトカム			が導入されて ては府補助 アウト	こいない2; 金事業を プット	施設について	、ロビー等に	イン	プット	刊用者がロ	
2. ⊏		□生涯学習施設。 市内の生涯学習は ビー等を快適に系 ・及び指標設定	†民センター 川用できるよう			が導入されて <u>ては府補助</u>	こいない2; 金事業を プット	施設について	、ロビー等に	イン		削用者がロ	
2. ⊏		□生涯学習施設。 市内の生涯学習は ビー等を快適に系 ・及び指標設定	市民センター 川用できるよう アウトカム			が導入されて ては府補助 アウト	こいない2; 金事業を プット	施設について	、ロビー等に	イン	プット	刊用者がロ	
		□生涯学習施設。 市内の生涯学習は ビー等を快適に系 ・及び指標設定	市民センター 川用できるよう アウトカム		せ置にあたっ	が導入されて ては府補助 アウト (活動:	こいない2; 金事業を プット 結果)	施設について	、ロビー等に	イン (活	ブット 動)	刊用者がロ	
	ジックモデル	□生涯学習施設。 市内の生涯学習は ビー等を快適に系 ・及び指標設定	市民センター 川用できるよう アウトカム	にする。なお、設	せ置にあたっ	が導入されて ては府補助 アウト	こいない2; 金事業を プット 結果)	施設について	、ロビー等に	イン	ブット 動)	刊用者がロ	
	ジックモデル	□生涯学習施設。 市内の生涯学習は ビー等を快適に系 ・及び指標設定	市民センター 川用できるよう アウトカム	にする。なお、設	世間にあたっ	が導入されて ては府補助 アウト (活動:	こいない2; 金事業を プット 結果)	施設について	、ロビー等に	イン (活	ブット 動)	刊用者がロ	
	ジックモデル	□生涯学習施設。 市内の生涯学習は ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	にする。なお、設	世間にあたっ	が導入されて ては府補助 アウト (活動 : 「民センター	こいない2 金事業を: プット 結果) が適正に;	施設について	、ロビー等に	イン (活 ド点検を実成	ブット 動) エ する。	刊用者がロ	
	ジックモデル	□生涯学習施設 市内の生涯学習 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	にする。なお、設	世間にあたっ	が導入されてては府補助 アウト (活動:	こいない2) 金事業を: プット 結果) が適正に;	施設について	、ロビー等に	イン (活 デ点検を実施 イン	ブット 動) 近する。	刊用者がロ	
	ジックモデル	□生涯学習施設 市内の生涯学習 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	にする。なお、設	<u>と置にあたっ</u> 生涯学習 f れている。	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 アウト (活動:	こいない2; 金事業を: プット 結果) が適正に; プット 結果)	施設について 活用していく。 維持管理さ	、ロビー等に	イン (活 デ点検を実施 イン	ブット 動) エ する。	刊用者がロ	
	ジックモデル	□生涯学習施設 市内の生涯学習 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	にする。なお、設	生涯学習市れている。	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター: アウト (活動: 修工事費に	こいない2; 金事業を: プット 結果) が適正に; プット 結果)	施設について 活用していく。 維持管理さ	必要な保守	イン (活 F点検を実成 イン (活	ブット 動) 正する。 ブット 動)		
	ジックモデル	□生涯学習施設 市内の生涯学習 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	にする。なお、設	性間にあたっ 生涯学習ずれている。 修繕料、補する決算額	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 「民センター」 修工事費に の割合。	(いない2) 金事業を プット 結果) が適正に が適正に が場ま)	施設について活用していく。 経持管理さ	必要な保守	イン (活 F点検を実施 イン (活 日(改修工事	ブット 動) Tする。 ブット 動) や保守点検		
	ジックモデル シックモデル	□生涯学習施設 市内の生涯学習 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	にする。なお、設	性間にあたっ 生涯学習ずれている。 修繕料、補する決算額	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター: アウト (活動: 修工事費に	ていない2 金事業を プット 結果) が適正に 対場 (係る当初 子算額×	施設について 活用していく。 維持管理さ 予算額に対	心要な保守 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	イン (活 F点検を実施 イン (活 日(改修工事	ブット 動) ブット 動) や保守点検	、天災等を	
	ジックモデルシックモデル指標説明	□生涯学習施設 市内の生涯学習 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	にする。なお、設	性間にあたっ 生涯学習ずれている。 修繕料、補する決算額	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 「民センター」 修工事費に の割合。	(いない2) 金事業を プット 結果) が適正に が適正に が場ま)	施設について活用していく。 経持管理さ	心要な保守 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	イン (活 F点検を実施 イン (活 日(改修工事	ブット 動) Tする。 ブット 動) や保守点検		
指標	ジックモデル	□生涯学習施設 市内の生涯学習 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	アウトカム(活動効果)	にする。なお、設	性間にあたっ 生涯学習ずれている。 修繕料、補する決算額	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 「民センター」 修工事費に の割合。	ていない2 金事業を プット 結果) が適正に 対場 (係る当初 子算額×	施設について 活用していく。 維持管理さ 予算額に対	心要な保守 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	イン (活 F点検を実施 イン (活 日(改修工事	ブット 動) ブット 動) や保守点検	、天災等を	
指標設	ジックモデル	□生涯学習施設・ 市内の生涯学習。 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ 下民センター リ用できるよう アウトカム (活動効果) アウトカム (活動効果) 単位	にする。なお、設	生涯学習市れている。 修繕料、補する決算額 【算出式:沙	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 修工事費に の割合。 ・算額/当初:	ていない2 金事業を プット 結果) が適正に が適正に 発名当初 係る当初 単位	施設について活用していく。 維持管理さ 予算額に対 100】 % R5	・、ロビー等に 必要な保守 臨時休館 除く突発的	イン (活 子点検を実施 イン (活 日(改修工事 な休館日数	ブット 動) でする。 ブット 動) でや保守点検 ()	、天災等を	
指標	ジックモデル シックモデル 指標 指標 ロ見み ロ見み ロース ロース	□生涯学習施設・ 市内の生涯学習。 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ 下民センター リ用できるよう アウトカム (活動効果) アウトカム (活動効果) 単位	にする。なお、設	生涯学習市れている。 修繕料、補する決算第 【算出式: 沙 R2	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 修工事費に の割合。 ・算額/当初: R3	でいない2 金事業を プット 結果) が適正に が適正に が 着果) 係る当初 予算額× 単位 R4	施設について活用していく。 維持管理さ 予算額に対 100】 % R5	、ロビー等に 必要な保守 臨時休館 F 除く突発的	イン (活 F点検を実施 イン (活 H(改修工事 な休館日数	ブット 動) で保守点検 単位 R4	、天災等を 日 R5	
指標設	ジックモデル シックモデル 指標 指標 世見み実績	□生涯学習施設・ 市内の生涯学習。 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ 下民センター リ用できるよう アウトカム (活動効果) アウトカム (活動効果) 単位	にする。なお、設	生涯学習すれている。 修繕料、補 する決算第 【算出式: ð	が導入されて ては府補助 アウト (活動) 「民センター」 修工事費に の割合。 企算額/当初・ R3 100以内 92.30	ていない2 金事業を プット 結果) が適正に 結果) 係る当初 予算額× 単位 R4 100以内	施設について活用していく。 維持管理さ 予算額に対 100】 % R5	、ロビー等に 必要な保守 臨時休館 F 除く突発的	イン (活 F点検を実施 イン (活 日(改修工事 な休館日数 0 0	ブット 動) で保守点検 か保守点検 の	、天災等を 日 R5	
指標設	ジックモデル シックモデル 指標 指標 ロ見み ロ見み ロース ロース	□生涯学習施設・ 市内の生涯学習。 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ 下民センター リ用できるよう アウトカム (活動効果) アウトカム (活動効果) 単位	にする。なお、設	生涯学習市れている。 修繕料、補する決算第 【算出式: 沙 R2	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 修工事費に の割合。 ・算額/当初: R3	ていない2 金事業を プット 結果) が適正に 結果) 係る当初 予算額× 単位 R4 100以内	施設について活用していく。 維持管理さ 予算額に対 100】 % R5	、ロビー等に 必要な保守 臨時休館 F 除く突発的	イン (活 F点検を実施 イン (活 日(改修工事 な休館日数 0 0	ブット 動) で保守点検 単位 R4	、天災等を 日 R5	
指標設	ジックモデル シックモデル 指標種類(原込) 成度 成度	□生涯学習施設・ 市内の生涯学習。 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ 下民センター リ用できるよう アウトカム (活動効果) アウトカム (活動効果) 単位	にする。なお、設 でする。なお、設 でする。なお、設	生涯学習ずれている。 修繕料、補 する決算に R2 100以内 70	が導入されて ては府補助 アウト (活動: 「民センター」 修工事費に の割合。 ・算額/当初・ R3 100以内 92.30	でいない2 金事業を プット 結果) が適正に が適正に 発名当初 平位 R4 100以内	施設について活用していく。 維持管理さ 予算額に対 100】 % R5	必要な保守監時休館 F 除く突発的R20	イン (活 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ブット 動) (で保守点検 (で保守点検) (で保守点検) (で保守点検)	、天災等を 日 R5 0	
指標設	ジックモデル シックモデル 指標 指標 世見み実績	□生涯学習施設・ 市内の生涯学習。 ビー等を快適に系 ・及び指標設定	・ 下民センター リ用できるよう アウトカム (活動効果) アウトカム (活動効果) 単位	にする。なお、設 でする。なお、設 でする。なお、設	生涯学習ずれている。 修繕料、補 する決算に R2 100以内 70	が導入されて ては府補助 アウト (活動) 「民センター」 修工事費にの割合。 ・算額/当初 R3 100以内 92.30 100 こ予定したエ	でいない2 金事業を プット 結果) が適正に が適正に 発名当初 平位 R4 100以内	施設について 活用していく。 維持管理さ 予算額に対 100】 8 R5	必要な保守監時休館 F 除く突発的R20	イン (活 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ブット 動) で保守点検 か保守点検 の	、天災等を 日 R5 0	

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.64
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.70
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	13,337	11,720	12,221		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	1,171	1,810	2,391		
歳	件	特別職非常勤	_	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	14,508	13,530	14,612		
	物件	-費計	548,494	487,354	487,354	500,915	97%
		歳出計	563,002	492,707	501,966		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	24,567	32,456	49,848	
入	市債	i	0	17,100	0	50,500	
	その		48,631	39	52	51	
		歳入計	48,631	41,706	32,508	100,399	
		一般財源	514,371	437,471	454,846	400,516	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>新型コロナウイルス感染症の影響で貸館事業が出来ない期間もあったが、利用者に注意喚起を行うなど、感染防止に取り組み業務を行った。また、 交換・修繕が必要なものについては、適切に処理をした。

6. 今後の方向性

現状維持

今後の 取組方針

○生涯学習市民センターの改修・修繕は、市有建築物保全計画に即して実施している。施設の現状を踏まえ、計画的に補修等を行っていく。 ○指定管理者制度による運営を行う施設における業務の執行状況等について、モニタリングなどを通じた適切な把握・指導・監督に努めていく。 ○引き続き、中央図書館資料室で保管している市所蔵美術工芸品の状態を把握するとともに、適正管理を行う。 ○基金については、本市の美術施策の充実並びに美術品等の継続的な保管・管理のために活用する。

事務	务事	業実績	責測定 調	書										
事	務事為	業名称	生涯学習市	「民センタ	一活動委員	会事業								
ž	測定	年度	202	21(R3)年	度		部	観	光にぎわいる	部	課	文化	上生涯学習!	课
市長	公約。	との関係	所信表	明		市政運営方針	R2		R3		R4			
			į	基本目標	(3.一人ひとりの	成長を支え	、豊かな心を	育むまち					
総合	合計區	画体系	ħ	施策目標		17.誰もが文化	芸術やスポ	ーツなどに親	しみ、学び	、感動できる	らまち			
				行計画名										
1. 事		事業の概												
	種類		市.	民サービス		特性			り事業		区分		一般事務	
	事業	****	24. ±1.	2007 (H19)年度		年度	~						年度まで
		令等	決裁								I			
関係補助金名称										サンセット			~	
関係附属機関名称														
				ーゲット	生涯学習	習を行いたい 市	ī民							
4	事業対象			ーゲット										
			ダークットル	い抱える詩 頃	市民が当	学ぶ場、その成	果を活用す	る場、つなか	いの場の環	環境を整える	必要がある。			
			ターゲット	_	1									
18 1.26		是	<u>負</u>											
	りざす らるべ		古民レセンノ	ター職員を	ご由堆。 協っ	力して地域の特	(名を汗か)	た出涯学習	車業の企画	ī.	わな流の個	出作を行い	古足の生涯	学羽活動
			が推進され		(上)为 (加)	プレ く近域(27年)	1 E-210 N-C	/C工/生于日	ザ木ツ正四	1 五米 天加		CYE.G.11 A.	III IX V) II IE	于日记到
	態		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,											
			土 目1.150	カー 吹 巳~	c.## - -}	江弘壬巳人 →	##10F	左2.2.长术。	シンド 公田 BTL . I	, APMS 74PM	1 本店の夕	. L. V. D. 19	₩ ₩ ₩	E.1. 5).1.±
						活動委員会を、								
4	事業権	既 安	部生涯学習市民センターにも設置。地域の特に 係者、②地域活動に意欲のある者、③事業に				関心のある	者、④センタ	一職員として	ている。指定	它管理者制	度を導入して	こいる6施設	(楠葉・津
						おいては、指定								
0 =		5 · · ·	17. ッド+ヒ.1=	=n.亡										
2. LI	ンツ	クモテル	及び指標											
					トカム		アウトプット (活動結果)					• • • •	プット 動)	
			(活動効果)					(/白剉	和木			(/白	判 /	
											古見しむいな、隣号が実権・扱力1 て地域の			
ロシ	ノック	モデル	市民の生涯	E 学羽注動	が批准キャ	1 %	東米ル 古F	足が参加する			市民とセンター職員が連携・協力して地域の特色を活かした生涯学習事業の企画・立案・			
			川氏の生母	E子百佰男	Jが作進され	る。	孝耒に川に	大小 参加りる	00		特色を活かした生涯学習事業の企画・立 実施や交流の促進を行う。			
											夫旭 (文価の)促進を行う。			
				マロ	ナトカム			アウト	プット		インプット			
					動効果)			(活動					動)	
	+15-		事業への参		. /古仕 L:	*4 100 l	活動委員会	会事業の参加	1者延べ人物	数	活動委員会	会事業の件数	女	
	抽	標説明	【算出式:参	▼川	/ 券集人	級×100】								
					単位	%			単位	人			単位	件
指	指	標種類			良いとされ	- 47- 54-						•		
標設	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
定	標数	日標(見込	80以上	80	80	80	30,000	30,000	30,000	30,000	90	90	90	90
,_	釵 値	実績	75	90	-		1,963	4,212		-	21	50		
-		天 頓	19	l	113%		1,303	4,212	1%	I	41		<u> </u>	
-	년	EI从区											J/U	
		/\+ <u></u>				響により、事業					新型コロナ	ウイルス感覚	と症の影響!	こより、実施
		分析				ち、実施した企 率であった。	争業级がに	E倒的に少な 前初の想定よ	こくなり、それ り大きく減力	いに住い参 al.た		首初の想定よ		
			E 10 74 . C	10,070	~) ~ / ² //////////////////////////////////	- (W) //Co	77H*H 355 C) =	いいへいいたみ	ノノヘビ ヘルダン	010				

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.01
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.10
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	7,301	6,728	7,005		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	119	0	415		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	7,420	6,728	7,420		
	物件	費計	200	150	200	200	100%
		歳出計	7,620	6,878	7,620		
		支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	7,620	150	200	200	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、生涯学習市民センターの閉館はもとより、集合形式での事業の機会が著しく制限され、活動委員会 事業も中止・延期等を余儀なくされた。次年度についても、その影響はあるものと考えられる。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 取組方針

今後も、各地域の特性を活かした事業や、市民の学びのきっかけとなるような事業に取り組んでいく。

事系	务事	業実統	責測定調	書											
事	務事	業名称	生涯学習事	業											
	測定	丰度	202	1(R3)年度			部	観	光にぎわい音	部	課	文化	L生涯学習i	課	
市長	公約	との関係	所信表明	明	ī	市政運営方針	R2		R3		R4				
			基	基本目標	3	.一人ひとりの	の成長を支え、豊かな心を育むまち								
総	合計	画体系		拖策目標			芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち								
_ =	- 7k- =	= ** ~ 101		行計画名	1	7-3.生涯学習	活動の支担	爰							
1. 事	● 7分号	事業の概		民サービス		特性		262 부다 수	内事業		区分		一般事務	(市光	
	事業		1111	2005 (H	17)年度	付江	年度	送 扒F	り争未		巨刀		双争的	年度まで	
		令等	枚方市立生			·条例、枚方市		翌市民センタ	一条例施行	規則及び決	·裁		i	1230	
関係	補助	金名称	P 47 1							サンセット			~		
関係	附属	機関名称													
			メインタ・	ーゲット	生涯学習	事業に興味の)ある市民。								
:	事業を	付象	サブタ-	ーゲット		·									
			タークットル	が抱える味	市民が学	どぶ場、その成	果を活用す	トる場、つなが	ぶりの場の環	環境を整える	必要がある。				
			ターゲットだ	が抱える課	, , , , ,	- ***		- ***		.,		<u>'</u>			
			是												
	りざす			NG.											
	うるべ iが解	き妥 決した状	生涯学習事	葉の企画・	立案・実施	をや交流の促進	隹を行い、ī	市民の生涯	全習活動が 対	推進されてV	る。				
(II/N NZ	態														
2. 🗆			他部署との など実行委習 生涯学習市 生涯学習市 中 大 ・ ・ ・ ・ ・ ・ と ・ ・ ・ ・ と ・ ・ ・ ・ ・ と ・	員会形式に運営の表現の表現を表現を表現の名の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	美より(9施議を会議を会議を会議を会議を会議を会議員を定じている。 (3 市運力 人果)	思きながら、生氷は学識経験者 義会運営事務 ラリー、ふれあ サることについ	生実施していまた。生涯には、関係市民のいホール、で、専門は	いる。 学習事業、活 る市民との協 は団体等、計1 御殿山生涯 的な立場から アウト	「動委員会』 働のまちづ 0人の委員 学習美術セ 意見をいた プット 結果)	事業などの事 くりを進める で構成してい ンター及び	耳業を実施し ために、平月 いる。 くずはアート	ている。 或18年4月に ギャラリーの イン で (活	こ枚方市生活 (本画展及で	涯学習推	
				アウト (活動					·プット ・ は 思 \			イン:			
			満足度の割			進アンケート		(/白男)	結果)			(冶	到/		
	指	標説明	より) 【算出式:「氵	満足」「概ね 、数×100】	満足」と回 項目:「泊]答した人数 満足」「概ね満	生涯学習	事業の参加者			生涯学習事	事業の開催数	•		
	+6	標種類	H4-141	1十ステ しぶ 白	単位	メビ海			単位	人			単位	日	
指		示性知	理加 R2	することが良 R3	ミいとされ R4	る指標 R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
標設	指標数	日標(見込	80以上	80以上	80以上		2,500	3,900	2,500	2,500	55	95	55	55	
定	数 値	実績	51.99	51.40			341	1,944			20	76			
	ì	<u> </u>	01.00	64	1%	1	011	1,011	<u>l</u>	1	20	80)%	I	
		-///		0-			△和9左□	チバナ学に手川ー・一・	トウノェッゴ	沈宁世上					
	:	分析		、多くの事業	美が中止?		防止のため 業でも定り あったため 値は、生涯	をは新型コロック、事業が中 り、事業が中 員や開催日程 り、目標を大き 手学習事業の 者延べ人数で	止となり、開 を減らして く下回った 参加者数+	催できた事 の実施で 。(指標数	防止のため	、中止となっ 生涯学習事	った事業があ	らった。(指	

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	8.28
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	5.58
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	13.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	66,007	61,233	57,879		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	15,774	16,002	15,540		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	-	304	190,000		
ш		人件費計	81,781	77,539	263,419		
	物件	費計	155,420	14,543	14,912	17,567	85%
		歳出計	237,201	92,082	278,331		
		支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		2,621	1,917	2,005	4,809	
		歳入計	2,621	1,917	2,005	4,809	
		一般財源	234,580	12,626	12,907	12,758	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業があった。満足度についても事業の実施が十分できなかったことが原因 で目標を下回る結果となったと考えられる。

6. 今後の方向性 区分 現

現状維持

今後の

引き続き、市民の生涯学習の機会提供のため、各種事業を行う。 また、生涯学習市民センターにおいて適切な施設運営がなされているかの確認を行う。 生涯学習推進審議会においては、引き続き、生涯学習市民センターのあり方について、意見を求めるとともに、基本指針を検証し、生涯学習施策の 取組方針 推進に取り組む。

美術施設運営委員協議会においては、美術関連事業について、専門的見地から様々な意見・提言等をいただく。

事系	多事	莱実科	責測定調											
事	務事業	業名称	市民会館施設	段維持管:	理運営事業									
	測定年	F 度	2021	(R3)年度			部	観シ	とにぎわい	部	課	文化	匕生涯学習 詞	果
市長	公約と	上の関係	所信表明		ī	市政運営方針	R2		R3		R4			
			基	本目標	3	.一人ひとりの月	成長を支え	、豊かな心を	·育むまち					
総	合計画	画体系		策目標	1	7.誰もが文化書	芸術やスポ	ーツなどに親	しみ、学び	バ、感動できる	5まち			
	- 76 -	- Mr - Inv		計画名										
1. 事		業の概		An AA viii		4+ 14		777- مـــاب	±-7/r		- A		60. 4. 40 66	· +m → √/-
-	種类 事業其		N.	部管理	明	特性	年度	内部	争務		区分		一般内部管	生事務年度まで
	爭未☆ 艮拠法		枚方市市民会		\ 1 77	<u>i</u>	十尺	~						中及より
		金名称	仅为 山山以土	云阳木四						サンセット				
				サンセット ~ ~ ~										
闭床	関係附属機関名称		J /) . h	ا برا	士//. 兴	3347にの江手	/行る士兄							
	事業対象		メインター		义化•字	習などの活動を	(117) 市氏							
,			サブター・		4-11-11-11	. // / / / / / / / / / / /	1. to 1/2 3 7%	+1 2 to 1 w	DI & A 34	28.1. 2				
			語		市氏が又	に化芸術に触れ	たり目り発	表したりする	機会や場合	が少ない。				
			ターゲットが 題	抱える課										
b	かざす	姿、	ļ		I									
ŧ	あるべ	キ次 しょうしょう	利用者が安全	≧・安心し	て施設を利	利用できるよう、	適切に施詞	ひの維持管理	里できている	5 .				
	態)													
			士足入岭凯里	B ロ 66 ナ.0	水子 는 그리	田本ぶかへ か	· ハ レ ・ ナナナラ	ひんか	プレス 油は	11) = 1/2 = 11, a. 44	++-公田ナ-公	i.S.		
	事業概	既要				用者が安全・多 (令和3年10月						9		
2 [1000	クエデリ	 ⁄及び指標部	完										
2	7)	<i>/</i>	人人しつ日本の		1 + /			구스	- °1		1	<i>(</i>) .*	- °I	
					トカム i効果)			アウト (活動:					プット 動)	
				(112	37935127			(712)				(/	<i>2437</i>	
п	ジック=	モデル												
п,	,,,						市民会館が適正に維持管理されている。				必要な保守点検等を実施する。			
											2.女な体 J が快寺と大旭 j る。			
				アウ	トカム			アウト	プット			イン	プット	
				(活動	効果)			(活動結果)				(活		
								(/口刧						
	+6+						修繕料、補	修工事費に		予算額に対				- 7
		湮説明					する決算額	修工事費に (の割合。	係る当初う		必要な保守	・ 点検及び値	を繕を実施す	る。
	181	漂説明					する決算額	修工事費に	係る当初う		必要な保守	[・] 点検及び値	を繕を実施す	ఏ.
					単位		する決算額 【算出式: ?	修工事費に (の割合。 そ算額/当初	係る当初 予算額×1 <u>単位</u>	.00]	•		単位	
指	指标	票種類					する決算額 【算出式: 泊 減少	修工事費に iの割合。 で算額/当初 ですることが良い	係る当初 予算額×1 <u>単位</u> いとされる	00】 % 5指標	増加	することが	単位 きいとされる	指標
指標	指指	漂種類	R2	R3	単位 R4		する決算額 【算出式: ?	修工事費に (の割合。 そ算額/当初	係る当初 予算額×1 <u>単位</u>	.00]	•		単位	
標設	指標数	漂種類 日保 (見込	R2	R3			する決算額 【算出式: 泊 減少	修工事費に iの割合。 で算額/当初 ですることが良い	係る当初 予算額×1 <u>単位</u> いとされる	00】 % 5指標	増加	することが	単位 きいとされる	指標
標	指標	栗種類	R2	R3			する決算額 【算出式: ii 減少 R2	修工事費に の割合。 で算額/当初 ですることがほ	係る当初 予算額×1 <u>単位</u> いとされる	00】 % 5指標	増加	することが	単位 きいとされる	指標
標設	指標数値	票種類 日保 (見込 み)	R2	R3			する決算都 【算出式: ii 減少 R2 50	修工事費に iの割合。 注算額/当初 することがE R3 50	係る当初音 予算額×1 <u>単位</u> いとされる R4	00】 % 5指標	增加 R2 -	iすることが F R3 -	単位 きいとされる	指標
標設	指標数値	票種類 日保込 (見込) 実績	R2	R3		R5	する決算額 【算出式: 液少 R2 50 13	修工事費に iの割合。 次算額/当初 マすることがほ R3 50 60 80 80 80 80 80	係る当初: 予算額×1 単位 いとされる R4 - % 5委託先の	00】 % 5指標 R5 - 業者や職員	增加 R2 - 77	することが月 R3 - 80	単位	指標 R5 -
標設	指標数值達	漂種類 ロ保 (見込 み) 実績 成度	R2	R3		R5	する決算額 【算出式: 液少 R2 50 13 簡易な修繕 による修繕	修工事費に iの割合。 た算額/当初 ですることがほ R3 50 60 80 接箇所は業務を行うことでき	係る当初	00】 % 5指標 R5 - 業者や職員 、建物の老	増加 R2 - 77 建物の老杉	することが R3	単位	指標 R5 - - %繕必要簡
標設	指標数值達	票種類 日保込 (見込) 実績	R2	R3		R5	する決算な 【算出式: 減少 R2 50 13 簡易な修繕 朽化が激し	修工事費に iの割合。 た算額/当初 ですることがほ R3 50 60 80 接箇所は業務を行うことでき	係る当初	00】 % 5指標 R5 - 業者や職員 、建物の老 いよう、適宜	増加 R2 - 77 建物の老杉	することが R3	単位	指標 R5 - - %繕必要簡

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.60
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	4,009	16,846	9,913		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	4,009	16,846	9,913		
	物件	費計	87,240	65,863	61,045	61,200	100%
		歳出計	91,249	82,709	70,958		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	6,768	6,012	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	6,768	6,012	0	
		一般財源	91,249	59,095	55,033	61,200	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>新型コロナウイルス感染症の影響で貸館事業が出来ない期間もあったが、利用者に注意喚起を行うなど、感染防止に取り組み、業務委託業者と連 携をとりながら貸館業務を行った。また、交換や修繕が必要な箇所が生じた際には、適切に処理をした。

6. 今後の方向性 区分 廃止

今後の 令和4年3月31日に市民会館が閉館したことに伴い、本事業は廃止する。 取組方針

事務	务事	業実績	責測定調	書													
事	務事	業名称	総合文化旗	施設整備	事業(文化生涯	学習課)										
;	測定	年度	202	21 (R3) 年	F度			部	観シ	とにぎわい	部	課	文化	匕生涯学習詞	果		
市長	公約	との関係	所信表	明	0	市正	 政運営方針	R2		R3		R4					
			72 1 11 1	基本目標	西 示			成長を支え	、豊かな心を	育むまち							
総	合計	画体系	j	施策目標	票				ーツなどに親		、感動できる	5まち					
				行計画	名	17-	1.総合文化	芸術センタ	ーの整備とす	5民文化の	発信						
1. 事		事業の概		н и	N		44.17		\22 Ln /	. - - \ -				án de zá	e - - 2 6		
7		期間	巾	民サート	ミス 0(H12)	左 庄 庄	特性	年度	選択的	J 争		区分		一般事務	手業年度まで		
		去令等	決裁、枚方				— 冬 例	十尺						<u> </u>	十皮ょく		
		助金名称 加金名称	DC39AC 1A23	111/1/10/11	<u> </u>	M1 C0 /	7671				サンセット			~			
10 10 11 1		機関名称									72 271						
	113 70	以因为口仍	メインタ	ーゲット	#\r	古古内で	・ナル共術な	·继営•休齢	する機会を対	b かているi	市 昆						
				ーゲット		77 1111 1	. A ILA M e	. 皿貝 件伙	. 7 WKA C	1000 (1.01	11111						
Į	事業	対象	925	7 71													
			ターゲット? 是	が抱える 題					内や京都市I 触れる機会が			ならない。よ	って、文化語	芸術に関心だ	ぶある人		
		1.45	ターゲットで	が抱える <u>題</u>	年	代や関心	」の違いによ	って、求め	る文化芸術の)ジャンルカ	ぶさまざまでお	ある。					
あ	あるく しが角	す姿、 ヾき姿 解決した状 ゛)		できる。言					で、幅広い ⁴ で、文化芸徒								
į	事業	概要	集客と賑わ となる総合 平成30年度 令和元年度 令和3年度	文化施記 ま〜令和 ま〜令和	投を整が 12年度			点施設として	て、優れた実	演芸術の公	〉演や、日常	練習や発表	などの市民	の文化芸術	活動の場		
2. 🏻	ジ	クモデル	及び指標	及び指標設定													
					アウトカ				アウト			インプット					
			(活動効果)						(活動	結果)		(活動)					
o)	ブック	7モデル	幅広い年代の方が、枚方市内でそれぞれの ニーズに合った文化芸術を享受することがで きる。					様々なジャ 会がある。	ンルの優れる	た文化芸術	たに触れる機	巻 総合文化施設が整備される。					
					アウトカ 活動効。				アウト (活動:				• •	プット ·動)			
	排	香菜説明	(活動効果) 来館者数					総合文化芸	芸術センター		类数	総合文化芸 行累計額の	長術センター	に係る工事	契約の執		
比于毛珠		1 = 1 = 4 =		. 1		単位	人		, , , , , ,	単位	事業		1	単位	%		
指標	指揮種類				が良い	とされる			することが良		1			良いとされる			
設	指揮	日信	R2	R3		R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5		
定	設 煙 日標		-	200,0		304,000	304,000	-	50 51	100	100	100 36	0	_	_		
			_	100,0	92%			_	10:	2%		50	U				
-		三八尺			J 4 /0				10,	270							
		分析	新型コロナ より来館者			の影響に	こより、想定	想定どおり	の事業を実施	をすることか	ぶできた。	令和3年5月 えた。	に竣工し、	工事契約の	精算を終		

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.54
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	16,435	16,349	12,100		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	_	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш		人件費計	16,435	16,349	12,100		
	物件	費計	1,029,738	5,371,557	5,264,538	907,953	328%
		歳出計	1,046,173	5,387,906	5,276,638		
	国庫	支出金	0	215,000	169,922	3,800	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	3,783,700	3,356,700	341,700	
	その		0	1,621,156	149	532,386	
		歳入計	0	5,619,856	3,526,771	877,886	
		一般財源	1,046,173	248,299	1,737,767	30,067	

5. 総括的分析

総合文化芸術センターは令和3年5月に竣工し、8月30日に開館した。

総括的分析開館後は、約半年間で自主事業を51本実施し、183,550人の来館者があった。来館者数の目標値はコロナ発生以前に設定したものであるため、コロナ禍の中では多くの来館者があったと分析する。

6. 今後の方向性 区分 終了 今後の

総合文化施設の整備が完了したことにより、事業を廃止する。 取組方針

事系	务事	業実績	責測定調	書												
		業名称		ベント促進	事業											
;	測定年	丰度	202	21(R3)年度			部	観	光にぎわい	部	課	文化	匕生涯学習 詞	果		
市長	公約	上の関係	所信表	明	ī	市政運営方針	R2		R3		R4					
			1	基本目標		.一人ひとりの										
総	合計画	画体系		施策目標	1	7.誰もが文化	芸術やスポ	ーツなどに親	しみ、学び	、感動できる	ist5					
1 =	₹ ₹ ₹ ₹	半り押		行計画名												
1. 事	● 7分 章 種类	業の概		民サービス		特性		選択的	4車業		区分		一般事務	車業		
	事業其		111.	2006 (H	18) 年度	1寸 1工	年度	老 /八	リず未		区刀		双事级	年度まで		
	見拠法		枚方市市民			業実施要綱	1/2	<u> </u>					•	1250		
		金名称		ベント促進						サンセット	2019 (F	R1)年度	~ 2021 (R3)年度		
関係	附属机	機関名称									<u> </u>					
			メインターゲット 市内において、文化芸術の振興に資すると認められる事業を実施しようとする者													
3	事業対	対象	サブターゲット													
			プークット 資金不足、広報力の不足、会場確保の確保が困難であるということ。													
			ターゲットカ	_里 が抱える課	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,									
			是	ターゲットが抱える課題の関連を表現します。 題の Description の De												
đ	かざす あるべ 動が解 態	き姿 決した状	市民(団体))が、企画実	施した文	化芸術事業に	多くの市民	が参加できて	ている。							
	事業概	既要	市内におい	て、文化芸	術の振興	に資すると認る	められる事業	業を実施しよ	うとする者に	こ対して、事刻	業に要する総	圣費に対する	が補助等の支	で援を行う。		
2. 🗆	ジッ	クモデル	及び指標	設定												
					カム				プット		インプット					
				(活動	効果)			(活動	結果)		(活動)					
D)	ジック :	モデル	文化芸術事業に多くの市民が参加している。				市民の手に事業が実施		芸術の振興	具につながる	市民企画イベント促進事業補助金を交付する。					
					カム 効果)			アウト (活動				イン: (活				
	指標説明		(活動効果) 各事業の参加者数の合計				支援決定	団体が実施し	た事業数	A STANLA	支援決定団					
… 指標種類		増加	することが	単位	<u>人</u> ろ指標	増力	ロすることが良	単位 Pいとされる	事業 指標	増加]することが且	単位	<u>団体</u> 指標			
指標標点		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5			
		(見込	150	150	150	150	3	3	3	3	3	3	3	3		
定	値	実績	24	9,291			1	5			1	6				
	達	<u>人</u>		619	94%		-	16	7%	1	-	20	0%			
-			実施事業の			ション閲覧者と	1団体の補			 可円だが、こ				H 1812		
	分析		して8,820人 でも392人 <i>0</i>	の実績があっ	った。これ った。目標	れを除く4事業値を超える事 くの参加者が	れを下回るたことにより	金額の支援 り、想定よりも こから、事業数	決定団体が多くの団体	ド多数あっ に支援でき	れを下回る	助対象上限 金額の支援)、想定よりも	決定団体が	多数あっ		

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.23
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	2,004	1,994	1,807		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	-	0	0		
出	費	附属機関委員	-	0	0		
ш		人件費計	2,004	1,994	1,807		
	物件		364	0	538	919	59%
		歳出計	2,368	1,994	2,345		
		支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益:	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	2,368	0	538	919	

5. 総括的分析

本事業については、予算額が90万円で、1団体の補助対象上限金額が30万円で3団体を支援することを想定している。令和3年度については、補助 総括的分析対象上限金額を下回る金額の支援決定団体が多数あったことにより、想定よりも多くの団体に支援できた。このことから、事業数も想定より多く実施 することができたことにより、多くの参加者につながった。

6. 今後の方向性

区分	現状維持	
今後の 取組方針	これまでの取組を継続す	⁻ る。

事系	务事	業実績	責測定調	書											
事	務事	業名称	市民ギャラ	リー運営事	業										
;	測定4	丰度	202	21(R3)年度			部	観	光にぎわい	部	課	文化	化生涯学習記	課	
市長	公約。	との関係	所信表	明		政運営方針	R2		R3		R4				
			ā	基本目標		一人ひとりの									
総	合計區	画体系		拖策目標		.誰もが文化					らまち				
, =	- 7 <i>f</i> 1	= 414 & 107	-	行計画名	17	-1.総合文化	芸術センタ	一の整備と「	「民文化の	発信					
1. 事		事業の概		□ 11. 13.a		#+ **		사라 보다 스	스 	_	<u>π</u> /\		ήп. -1- 78	r = + + + + + + + + + + + + + + + + + +	
	種類 事業類		Π.	民サービス 1000/S	55)年度	特性	年度	選択的	1争来		区分		一般事務	手業年度まで	
	型		松古古立生		/ 1 50	条例、枚方市		<u> </u>	一条侧插行	:相則				十及より	
		金名称	仅の ロエコ	2年十月川川	1, LV / 9	KD1, 12,77111	五工任于日	1111177 500	未内爬门	サンセット					
										9 J E J F					
関係附属機関名称		J / S . Fr	L *1	山田本											
			メインターゲット 出展者。												
+	事業常	可家	サブターゲット 市民ギャラリーの来場者。												
			プープットかれる。 市内に創作活動の発表と美術鑑賞の場が少ない。												
				が抱える課 頃											
b	かざす	· 姿、	~	_											
đ	あるべ		適切に市民	ミギャラリー(の運営がで	きており、美征	析作品の発	表、鑑賞の場	湯として、市	民の美術文	化の向上に	つながってい	いる。		
	事業概要		古民に美徒	作品の発	長乃75美術	鑑賞活動と文	rル☆流のt	見り アギャラ	別ーを設置	計画目の記	知用に仕1~	ている			
3			川及に大州	111111111111111111111111111111111111111	XX U 天 MI	具日野に入	C1077011074	mc U (11)	77 飞跃巨	10, 111100	MUNICHU	(V "Do			
			※市民ギャ	ラリーは総ク	合文化芸術	センターの開	開館と同時に	廃止する。((2021年9月	末)					
^ =			アッド北上市	=n. 📥											
2. L	レンツ	クモナル	∠及び指標 												
					トカム			アウト			インプット (活動)				
				(冶男]効果)			(活動	和朱)			()占	到)		
D)	ンック	モデル	士尼の羊往	ミナルの白	レルーチンがこ	Z	. 前几千山田 a)展示会に市	:日が水相-	トフ	創作活動の発表と美術鑑賞の場として一般利用の展示会を開催する。				
			市民の美術	1人10月月	口によりよから	<u>ی</u>	一加入小川川(/展小云に	氏が米場	9 So.					
				고스	トカム			アウト	್ಲ ು		インプット				
					トルム 効果)			(活動					フット ·動)		
[(144	,,,,,,,,,			(144)	1147147			(7)	2437		
	11-		市民ギャラ	リー利用率				リーでの一般	対用の展	示会来場者	市民ギャラ	リーでの一角	没利用の展 え	1. 全開催数	
	指標説明		111111111111111111111111111111111111111	> 410/11 -			数				111120117) (°) /1	X/19/11*2/1X/	八五川正外	
	11170				単位	%		ĺ	単位	Ι			単位	日	
指指標種類		標種類	増加]することが.	良いとされる				714				714	<u> </u>	
指標種類標指			R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
設定	標 指		90以上	90		_	60,000	30,000	_	_	90	45	_	_	
~	で 定 機 数 値 実績		48.39	55.56	_	_	11,141	6,565		_	29	19	_		
		<u>大順</u> 成度	10.00		1	1	11,111	22	2%	1	10		<u>1 </u>	1	
-			1 2 = 2 =				コロナによれ	5緊急事態』		ため、4月~				 . □	
		分析	コロナによる 6月の利用	5緊急事態: 由止期関立	直言発出の 7KQ日即館	ため、4月~	6月の利用	中止期間及	び9月閉館	こ伴い、主			宣言発出の方 び9月閉館に		
		ולף נכ	0月の利用 催事業を含			に干ヾ、土	催事業を含	む展示会洞	沙に起因し	/、来場者	示会が減り	T <u>ル</u> 朔间及 ハ <i>た</i> 。	いづ月 村民[□	
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		,,,, 0,00		が減少した	0			1 2 2 1000	2,00			

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.24
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.05
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	3,476	3,439	1,620		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	119	0	143		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	I	0	0		
ш		人件費計	3,595	3,439	1,763		
	物件	費計	21	24	0	0	-
		歳出計	3,616	3,463	1,763		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	3,616	24	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>コロナによる緊急事態宣言発出により、展示会中止に伴う開催数の減少に加え、令和3年9月の施設閉館による開催数減少が重なった。なお、展示 会の開催中に来場いただいた市民には概ね満足いただいたものと考えている。

6. 今後の方向性 区分 終了 今後の 市民ギャラリーは令和3年9月末をもって閉館となった。 取組方針

事務	事業名称	文化芸術振	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1. //C (/C D.									
測	定年度	202	1(R3)年度			部	観	光にぎわいき	部	課	文	化生涯学習	課
長公	:約との関係	所信表明	月	†	可政運営方針	R2		R3		R4			
		基	基本目標	3.	一人ひとりの原	戊長を支え	、豊かな心を	育むまち					
総合	計画体系		地策目標		7.誰もが文化芸					Sまち			
	75 = 41 0 INT	ï	行計画名	17	17-1.総合文化芸術センターの整備と市民文化の発信								
	務事業の概		ミサービス		#± ##		\st.+n.4	万事 米		ロ ハ		加士マ	ケま光
	種類 業期間	П1	ミリーピス 2019(R	21) 任 庇	特性	年度	迭 // 1	内事業	202	区分 3(R5)年度		一般事務	労争業 年度ま
		決裁	2013 (10	(1) + 12	i	十汉	<u>: : : : : : : : : : : : : : : : : : : </u>		202.	J(No) 十/文		<u>i</u>	十尺よ
	,,		風費補助る	金(文化芸	術創造拠点形	成事業)			サンセット			~	
	属機関名称			_ ()(0,2)	11761X21C11(7)	7-7-7-7-7			,, ,,,				
INC P13	121 121 12 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	メインタ・	m	松方市内	で文化芸術を	継當する料		いろ市民や	マル 芸術活	・動を行って	いる市民・戸		
車	業対象	サブター		1/22/11/1	CARAME	<u> </u>	XA EARWY C	4 211126 1	A ILLA MIL	130 2 11 2 0	4 211120 1	DECEMBED TO	
7	本 /] /	タークットル		松古古内	で文化芸術の	(学堂) (本)	がわい また	け発表の提	がたしい				
		ターゲットな		(人) [[11]	(人比去师の	/ 與貝/及云/	714V , A/C	は元払り勿	77-12-1				
		カーノ 月 題											
め;	ざす姿、												
					機会を求めてい			動を行って	いる市民・市	5民団体等に	こ鑑賞の場	や発表の場	を提供す
果 題カ	が解決した状態	ことにより、i	市民の文化	芸術に対	する満足度が「	可上してい	3						
)ES /												
					目指して、総合								
					由度が高いイ				ーなども備え	とていること	から、この施	設を、人々を	が集い、
		流する、文化	匕芸術と賑ね	わしいの初に占	17441 部として 1/士	HTTA - VI							
击		車業の宝							こしで 値も	た事業な効	用めに宝성	マナス 47 毎 電	きなんにて
事業概要			施にあたり、	芸術家、芸	芸術団体、文化	比団体、学科	校、地域など	と連携する					
争		ンター開館	施にあたり、 までは文化	芸術家、芸芸術への関	芸術団体、文化 関心が高まる耶	と団体、学れなり組みを引	交、地域など Þ心に実施し	と連携する	開館後は拠	点施設を核	として文化芸	芸術を通した	経済波
肀		ンター開館: 効果が高まで、市民が記	施にあたり、 までは文化 るよう、施設 誇れる文化	芸術家、芸術への間の機能を対	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生かり 施設を形成する	と団体、学校 対組みを与 し、市外から る。	咬、地域など ∮心に実施し らも人が集ま	と連携する 、センター るような発信	開館後は拠。 言力のある取	点施設を核い り組みも行っ	として文化ま う。また、この	芸術を通した のような効果	経済波 を生むこ
争		ンター開館: 効果が高ま で、市民が記事業の実	施にあたり、 までは文化さるよう、施設 きれる文化を 施にあたっ	芸術家、芸術への間での機能を対法術拠点が	芸術団体、文化関心が高まる取 最大限に生かれている。 を設を形成する。 一方の補助金「ご	と団体、学れ なり組みを中 し、市外から る。 文化芸術振	咬、地域など	と連携する。 、センター るような発信 (文化芸術	開館後は拠. 言力のある取 創造拠点形	点施設を核り組みも行成事業)」を	として文化ま う。また、この ・獲得して、	芸術を通した のような効果 事業を実施	経済波を生むこ
争		ンター開館: 効果が高ま で、市民が記事業の実	施にあたり、 までは文化さるよう、施設 きれる文化を 施にあたっ	芸術家、芸術への間での機能を対法術拠点が	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生かり 施設を形成する	と団体、学れ なり組みを中 し、市外から る。 文化芸術振	咬、地域など	と連携する。 、センター るような発信 (文化芸術	開館後は拠. 言力のある取 創造拠点形	点施設を核り組みも行成事業)」を	として文化ま う。また、この ・獲得して、	芸術を通した のような効果 事業を実施	経済波見を生むこ
		ンター開館 効果が高ま で、市民が 事業の実 補助金の交	施にあたり、 までは文化さるよう、施設 きれる文化を 施にあたった 付上限が最	芸術家、芸術への間での機能を対法術拠点が	芸術団体、文化関心が高まる取 最大限に生かれている。 を設を形成する。 一方の補助金「ご	と団体、学れ なり組みを中 し、市外から る。 文化芸術振	咬、地域など	と連携する。 、センター るような発信 (文化芸術	開館後は拠. 言力のある取 創造拠点形	点施設を核り組みも行成事業)」を	として文化ま う。また、この ・獲得して、	芸術を通した のような効果 事業を実施	経済波見を生むこ
		ンター開館 効果が高ま で、市民が 事業の実 補助金の交	施にあたり、 までは文化: るよう、施設 誇れる文化: 施にあたつ 付上限が最	芸術家、芸術への間での機能を対法術拠点が	芸術団体、文化関心が高まる取 最大限に生かれている。 を設を形成する。 一方の補助金「ご	と団体、学れ なり組みを中 し、市外から る。 文化芸術振	交、地域など P心に実施し らも人が集ま 長興費補助金 節は平成314	と連携する。 、センター るような発信 (文化芸術	開館後は拠. 言力のある取 創造拠点形	点施設を核り組みも行成事業)」を	として文化まう。また、この ・獲得して、・ ・期間となる。	芸術を通した のような効果 事業を実施	経済波を生むこ
		ンター開館 効果が高ま で、市民が 事業の実 補助金の交	施にあたり、 までは文化 るよう、施設 誇れる文化: 施にあたつ 付上限が最 設定	芸術家、芸術への限さの機能を対 芸術拠点が 芸術拠点が ては、文化 最長5年間	芸術団体、文化関心が高まる取 最大限に生かれている。 を設を形成する。 一方の補助金「ご	と団体、学れ なり組みを中 し、市外から る。 文化芸術振	交、地域など 中心に実施し らも人が集ま 長興費補助金 節は平成314 アウト	と連携する。 、センター同るような発信 さ(文化芸術 下度から令系	開館後は拠. 言力のある取 創造拠点形	点施設を核り組みも行成事業)」を	として文化記 う。また、この と獲得して、 も期間となる。 イン	芸術を通した かような効果 事業を実施。	経済波見を生むこ
		ンター開館 効果が高ま で、市民が 事業の実 補助金の交	施にあたり、 までは文化 るよう、施設 誇れる文化: 施にあたつ 付上限が最 設定	芸術家、芸術家、芸術への見なの機能を対 芸術拠点が芸術拠点が 芸術拠点が 大ない文化 最長5年間「	芸術団体、文化関心が高まる取 最大限に生かれている。 を設を形成する。 一方の補助金「ご	と団体、学れ なり組みを中 し、市外から る。 文化芸術振	交、地域など 中心に実施し らも人が集ま 長興費補助金 節は平成314 アウト	と連携する。 、センター こるような発信 こく文化芸術 下度から令和	開館後は拠. 言力のある取 創造拠点形	点施設を核り組みも行成事業)」を	として文化記 う。また、この と獲得して、 も期間となる。 イン	芸術を通した かような効果 事業を実施。 ・ ・ ・ ・ プット	経済波を生むこ
. 口 <u>分</u>	シックモデル	ンター開館まで、市民が、事業ので、市民が、事業ので、事業のので、本業ので、本地ので、大変が指標・大変が指標・大変が指標・	施にあたり、 までは文化 きるよう、 を うれるたっ 一 行 上 限 が 最 と アウト (活 3 3 5 5 7 7 1 5 7 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	芸術家、記芸術への見ない。 芸術機拠点が表現では、大学では、 大学を ため、 大学を ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生から を設を形成する 庁の補助金「 であるため、補	と団体、学校 対別組みを付し、市外から る。 文化芸術振 助対象規範	交、地域など P心に実施し らも人が集ま 長興費補助金 節は平成314 アウト (活動	と連携する、、センターに るような発信 を(文化芸術 下度から令和 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行成事業)」を	として文化記 う。また、この と獲得して、 も期間となる。 イン	芸術を通した かような効果 事業を実施。 ・ ・ ・ ・ プット	経済波を生むこ
ПŞ	シックモデル ックモデル	ンター開館まで、市民が、市民が、事業の交 事業の クタン 指標 文化芸術に	施にあたり、 までは文化 きるよう、 を うれるたっ 一 行 上 限 が 最 と アウト (活 3 3 5 5 7 7 1 5 7 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	芸術家、記芸術への見ない。 芸術機拠点が表現では、大学では、 大学を ため、 大学を ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生か を設を形成する 庁の補助金「 であるため、補 び理解が深	と団体、学校 対別組みを可した。 とは、対対の というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいると でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	交、地域など P心に実施し らも人が集ま 長興費補助金 節は平成314 アウト (活動 をにより、身辺	と連携する、、センターに るような発信 を(文化芸術 下度から令和 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行い 成事業)」を が交付対象	として文化ま う。また、この ・獲得して、 期間となる。 イン (記	芸術を通した かような効果 事業を実施。 ・ ・ ・ ・ プット	:経済波 を生むこ する。この
口分	シックモデル ックモデル	ンター開館まで、市民が、事業ので、市民が、事業ので、事業のので、本業ので、本地ので、大変が指標・大変が指標・大変が指標・	施にあたり、 までは文化 きるよう、 を うれるたっ 一 行 上 限 が 最 と アウト (活 3 3 5 5 7 7 1 5 7 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	芸術家、記芸術への見ない。 芸術機拠点が表現では、大学では、 大学を ため、 大学を ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生か を設を形成する 庁の補助金「 であるため、補 び理解が深	と団体、学校 対別組みを付し、市外から る。 文化芸術振 助対象規範	交、地域など P心に実施し らも人が集ま 長興費補助金 節は平成314 アウト (活動 をにより、身辺	と連携する、、センターに るような発信 を(文化芸術 下度から令和 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行い 成事業)」を が交付対象	として文化ま う。また、この ・獲得して、 期間となる。 イン (記	芸術を通した のような効果 事業を実施 。 ・プット 舌動)	:経済波 を生むこ する。この
口分	シックモデル ックモデル	ンター開館まで、市民が、市民が、事業の交 事業の クタン 指標 文化芸術に	施にあたり、 までは文化 きるよう、 を うれるたっ 一 行 上 限 が 最 と アウト (活 3 3 5 5 7 7 1 5 7 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	芸術家、記芸術への見ない。 芸術機拠点が表現では、大学では、 大学を ため、 大学を ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生か を設を形成する 庁の補助金「 であるため、補 び理解が深	と団体、学校 対別組みを可した。 とは、対対の というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいると でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	交、地域など P心に実施し らも人が集ま 長興費補助金 節は平成314 アウト (活動 をにより、身辺	と連携する、、センターに るような発信 を(文化芸術 下度から令和 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行い 成事業)」を が交付対象	として文化ま う。また、この ・獲得して、 期間となる。 イン (記	芸術を通した のような効果 事業を実施 。 ・プット 舌動)	:経済波 を生むこ する。この
. 口 <u>分</u>	シックモデル ックモデル	ンター開館まで、市民が、市民が、事業の交 事業の クタン 指標 文化芸術に	施にあたり、 までも、 を までも、 を を を を を たこる たっ。 付 と と で に と の で に と の と の さ に は た の を 施 に と か ら で に う た う 、 を た う く く う く く う く う く う く う も う も う も う も	芸術への見なの機拠点がまでは、年間では、年間では、年間では、年間で対象という。 対象 という かん	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生か を設を形成する 庁の補助金「 であるため、補 び理解が深	と団体、学校 対別組みを可した。 とは、対対の というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいると でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	交、地域など 中心に実施し たらも人が集ま 長興費補助金 症は平成314 アウト でにより、身辺 かれる。	と連携する、、センターに るような発信 (文化芸術 下度から令系 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行い 成事業)」を が交付対象	として文化まう。また、この う。また、この ・獲得して、 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 でプット 活動)	:経済波 を生むこ する。この
口分	シックモデル ックモデル	ンター開館まで、事補助で、事補助のない。事補助のない。本語では、大きない、大きない、大きない。	施にあたり、 までも、 を まっく、 を を を を を を を た の と た う、 を を た た り、 を を た た の と た う。 を た た う。 を た う。 た う 、 を う た う も う も う も う も う も う も う も う も う も	芸術への見なの機拠点がまでは、年間では、年間では、年間では、年間で対象という。 対象 という かん	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生か を設を形成する 庁の補助金「 であるため、補 び理解が深	と団体、学校 対別組みを可した。 とは、対対の というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいると でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	交、地域など 中心に実施し たらも人が集ま 長興費補助金 症は平成314 アウト でにより、身辺 かれる。	と連携する。 、センター でるような発信 を(文化芸術 下度から令系 でプット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行い 成事業)」を が交付対象	として文化まう。また、この う。また、この ・獲得して、 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 ・プット 舌動)	:経済波 を生むこ する。この
ПŞ	シックモデル ックモデル	ンターが記録で、事業ので、事業ので、事業のの交 ・	施になたり、 はまであたり、 を持たいでする。 を持たいでする。 を施に上、 とまたがずる。 では、 をかったがする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	芸術を対表の機動文化を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生かれ を形成を形成金「 庁のあるため、補 び理解が深	と団体、学校 対別組みを可した。 とは、対対の というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 というでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでは、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいると でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 でいるでも、 とっと。 でいるでも、 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと	交、地域など 中心に実施し たらも人が集ま 長興費補助金 症は平成314 アウト でにより、身辺 かれる。	と連携する、、センターに るような発信 (文化芸術 下度から令系 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行い 成事業)」を が交付対象	として文化まう。また、この う。また、この ・獲得して、 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 でプット 活動)	に経済波 を生むこ する。この
ПŞ	シックモデル ックモデル	ンターが記述 事業の アターが 事業の アターが 事業の アタール で 事業の アタンケース び 指標 文まる。 参アンケース アンケース アンケース アンケース アンケース アード・ディー アード・ディー で 一番 で 一	施になけるため、 はこのでは、かない。 はこのでは、かない。 は、ないでは、ないでは、 は、ないでは、 は、ないでは、 は、ないでは、 は、ないでは、 は、ないでは、 は、ないでは、 は、これでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	芸術を対表の機動文化を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生かれ を形成を形成金 庁のあるため、補 び理解が深 び理解が深	と団体、学を内が 対の組み外が しる。 とごと、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	交、地域など 中心に実施し たいに大が、集ま を題は平成314 アウト でにより、身う でにより、身う が、活動	と連携する、、センターに るような発信 (文化芸術 下度から令系 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行成事業)」を成事業)」をが交付対象	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 でプット 活動)	:経済波 を生むこ する。この
ПŞ	ジックモデル ソクモデル	ンタ果 (本)	施になける。 を表するとは、 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	芸術へのを対 芸術機拠点が 大力 は 大力 は 対 果) か 評 価 を 行 対 果) か 評 価 を 行 対 果)	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生かり を形成する 一方の補助金 であるため、補 び理解が深 であるためであるためであるため、	と団体、学を内が 対の組み外が しる。 とごと、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	交、地域など 中心に実施し たらも人が集ま 長興費補助金 症は平成314 アウト でにより、身辺 かれる。	と連携する、、センターに るような発信 (文化芸術 下度から令系 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行成事業)」を成事業)」をが交付対象	として文化まう。また、この う。また、この ・獲得して、 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 でプット 活動)	に経済波 を生むこ する。この
DŞ	ジックモデル ソクモデル	ンターが記述 事業の アターが 事業の アターが 事業の アタール で 事業の アタンケース び 指標 文まる。 参アンケース アンケース アンケース アンケース アンケース アード・ディー アード・ディー で 一番 で 一	施になける を は な た な た な た た な た た た た た た た た た た た た た	芸術へのを対 芸術機拠点が 大力 は 大力 は 対 果) か 評 価 を 行 対 果) か 評 価 を 行 対 果)	芸術団体、文化 関心が高まる取 最大限に生かり を形成する 一方の補助金 であるため、補 び理解が深 であるためであるためであるため、	と団体、学を内が 対の組み外が しる。 とごと、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	交、地域など 中心に実施し たいに大が、集ま を題は平成314 アウト でにより、身う でにより、身う が、活動	と連携する、、センターに るような発信 (文化芸術 下度から令系 プット 結果)	開館後は拠。 言力のある取 創造拠点形 115年度まで	点施設を核り組みも行成事業)」を成事業)」をが交付対象	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 でプット 活動)	に経済波 を生むこ する。この
ロジ	ジックモデル ソクモデル	ン	施になける を は な た な た な た た な た た た た た た た た た た た た た	芸術へのを対 芸術機拠点が 大力 は 大力 は 対 果) か 評 価 を 行 対 果) か 評 価 を 行 対 果)	芸術では、文化 関心である 関心である である である である である である である である	と団体、学を内が 対の組み外が しる。 とごと、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	交、地域など 中心に実施し たいに大が、集ま を題は平成314 アウト でにより、身う でにより、身う が、活動	と連携する、、センターに るような発信 (文化芸術 下度から令系 プット 結果)	開館後は拠点 言力のある取 創造拠点形 105年度まで 特に触れる	点施設を核り組みも行成事業)」を成事業)」をが交付対象	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 でプット 活動)	:経済波, を生むこ する。この 。
ロジ	ジックモデル ソクモデル	ン	施になける を は な た な た な た た な た た た た た た た た た た た た た	芸術機拠文化 芸術機拠文化 表表では、年間では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	芸術団体、文化 関心が高まる町 最大限に生かり を形成したであるため、補 び理解が深 び理解が深 であるため、 が理解が深	と団体、学を内がいる。 と団組み外がいる。 とは、学を内がいる。 というないでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	交、地域など 中心に実施し たいに大が、集ま を題は平成314 アウト でにより、身う でにより、身う が、活動	と連携する。 、センター にるような発信 を(文化芸術 下度から令系 では、文化芸術 活果) に文化芸術 プット 結果)	開館後は拠点 言力のある取 創造拠点形で 105年度まで 特に触れる	点施設を核り組みも行っ 成事業)」を が交付対象 補助金を獲 補助金の文	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施 ・プット 活動)	- 経済波 を生むこ する。こ ⁶ 。
ロジ	ジックモデル ックモデル 指標説明 指標種類 指	ン	施になける を は な た な た な た た な た た た た た た た た た た た た た	芸術機拠文化の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	芸術団体、文化 関心が高まる町 最大限に生かり を形成したであるため、補 び理解が深 び理解が深 であるため、 が理解が深	と団体、学を内がいる。 と団組み外がいる。 とは、学を内がいる。 というないでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	交、地域など 中心にが 大地域を に大が 大手 を に大が で、 神神成314 アウト でにより、 身が でにより、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	と連携する。 、センター にるような発信 を(文化芸術 下度から令系 では、文化芸術 活果) に文化芸術 プット 結果)	開館後は拠点 言力のある取 創造拠点形で 105年度まで 特に触れる	点施設を核り組みも行っ 成事業)」を が交付対象 補助金を獲 補助金の文	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施。 プット 手動)	- 経済波 を生むこ する。この - 事業
ロジジー	ジックモデル ックモデル 指標種類 指標 「同意な	ン分で、事補の 関語まがまった。 本ので、事が民のので、事が民のので、事が民ののので、事業のので、事業のので、事業のので、事まので、事まので、事まので、というので、またが、事が、事が、事が、事が、事が、事が、事が、事が、事が、事が、事が、事が、事が	施になける を は な な な な な な た が は た な な た な た は は な な た な た は は な た は は な た は は た は た は た は は ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	芸術機拠文に表示を対象では、年間では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	芸術のであるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 である。 であるため、相関を表すである。 で。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる	と団体、学を内かり (学校の)	交、地域など地域など地域など地域を進します。 で、地域を進しまり、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	と連携する。 、センター に 名ような発信 に (文化 芸 術 年 度 から 合 和 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1	開館後は拠点 言力のある取 創造拠点形で 105年度まで 特に触れる	点施設を核行い成事業)」を核が交付対象 補助金を獲 補助金の対	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記	芸術を通したのような効果 事業を実施 ・プット 「動」) 「単位 良いとされる。	- 経済波: を生むここ。 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本
ロジジン・「自悪役官」	<mark>ジックモデル</mark> ックモデル 指標 種標 に見み に見る	ン	施になける を を を を を で が を を で が を を で が を を で が で が で が の で が の で が の で が の で が の で が の で が の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	芸術機拠文年 会の という という という という という は という という にゅう という は は ないと は な	芸術のでは、文化 関している。 関している。 関している。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 であ	と団組本 対の 対の は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	交、地域など 中心にが 大いにが 大いにが 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大が 大	と連携する。 、センター にるような発信 に(文化芸術 下度から令 が に(文化芸術 活果) が 結果) が 結果)	開館後は拠点計のある取削 計画 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	点施設を核行い 成事業)」を核 が交付対象 補助金を獲 補助金の文 相助金の文	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記 す象事業数 ロすることが R3 0	芸術を通したのような効果 事業を実施する。 でブット 活動) 単位 良いとされる R4	- 経済波: を生むる。この - 本標 - 標標
ロジン・コージー・コージー・コージー・コージー・コージー・コージー・コージー・コー	ジックモデル カース	ン	施にない。 を主ない。 を主ない。 を変し、 を	芸術機拠文年 会の という という という という という は という という にゅう という は は ないと は な	芸術のであるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 である。 であるため、相関を表すである。 で。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる	と団体、学を内かり (学校の)	交、地域など 中心にが 上でも人が 長興費補助 を により、 で により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 に に に に に に に に に に に に に	と連携する。 、センター に 文化芸術 を (文化芸術 を (文化) (文化) (文化文 (文化) (文化文 (文化文 (文化文 (文化文 (文化文 (文化文 (文化文 (文化文	開館後は拠点 言力のある取 創造拠点形で 105年度まで 特に触れる	点施設を核行い成事業)」を核が交付対象 補助金を獲 補助金の対	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	芸術を通したのような効果 事業を実施する。 でブット 活動) 単位 良いとされる R4	- 経済波: を生むここ。 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本
ロジジン・「自悪役官」	<mark>ジックモデル</mark> ックモデル 指標 種標 に見み に見る	ン	施になける を を を を を で が を を で が を を で が を を で が で が で が の で が の で が の で が の で が の で が の で が の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	芸術機拠文年 会の という という という という という は という という にゅう という は は ないと は な	芸術のであるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 であるため、相関を表すである。 である。 であるため、相関を表すである。 で。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる	と団組本 対の 対の は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	交、地域など 中心にが 上でも人が 長興費補助 を により、 で により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 を により、 に に に に に に に に に に に に に	と連携する。 、センター に 名ような発信 に (文化 芸 術 年 度 から 合 和 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1	開館後は拠点 言力のある取 創造拠点形で 105年度まで 特に触れる	点施設を核行い 成事業)」を核 が交付対象 補助金を獲 補助金の文 相助金の文	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記 す象事業数 ロすることが R3 0	芸術を通したのような効果 事業を実施する。 でブット 活動) 単位 良いとされる R4	- 経済波: を生むここ。 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本 - 本
ロジジン・「自悪役官」	ブックモデル ツクモデル 帯標標標 では、 で成本実度	ン	施になける を を を で で で が で で で で の で で の で で の で の で で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	芸術機拠文年 宗のとは 芸術機拠文年 大力果) 大力果) 大力果) 大力果) 大力果) 大力果) 大力果 価 いと 値 ないとされる。 大力果 の 製 の 製 の 製 の 製 の と の で に し で の に いと で に し に と に し に と に し に と に し に と に し に と に し に と に し に と に し に と に し に と に し に と に し に と に と	芸術心がほことかり 関している 関している である である である である である である である であ	と団体、学を内が を対し、 を対し、 る。 化対外 術 振	交、地域など 中心に対象 上でいたが、 大学 では で、地域など に対象 にはり、 をにより、 はにより、 のではある。 アウト でにより、 のではある。 アウト でにより、 のではある。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト ではなる。 アウト アウト アウト アウト アウト アウト アウト アウト	と連携する。 、センター こるような発信 に(文化芸術 下度から今 が に(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化芸術 を) を(文化 を) を(文化芸術 を) を(文化生 を) を() を() を() を() () () () ()	開館後は拠点 計力のある取 創造拠点形で 105年度まで 材に触れる 村標 R5 10,000	点施設を核行 成事業)」を核 が交付対象 補助金を獲 補助金の文 相助金の文 41	として文化き う。また、この ・獲得して、 ・ 期間となる。 イン (記 す象事業数 ロすることが R3 0 9	芸術を通したのような効果 事業を実施する。 でブット 活動) 単位 良いとされる R4	- 経済波 を生むここ。 - 事業 - R5 - 5

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	2.05
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	7.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。 (チ円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	19,161	19,060	16,107		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	_	0	0		
ш	人件費計		19,161	19,060	16,107		
	物件	-費計	0	9,171	19,124	52,744	42%
		歳出計	19,161	28,231	35,231		
	国庫	支出金	0	0	2,400	2,400	
		出金	0	0	0	0	
歳		·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その		0	0	0	690	
		歳入計	0	0	2,400	3,090	
		一般財源	19,161	9,171	16,724	49,654	

5. 総括的分析

総合文化芸術センターの開館記念式典や文化芸術アドバイザーによるオープニング企画事業、市民総合文化祭、文化芸術創造事業(枚方シティオペラ)を実施した。また、小学校6年生を対象としたコミュニケーション授業を実施した。計画していた事業のうち2事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

事業全体としては、9事業を実施することで12,088人の参加があったことにより、鑑賞の場や発表の場の提供ができたと考える。

6. 今後の方向性 区分 り 現状維持

今後の 新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、総合文化芸術センターの指定管理者と連携を図り、事業を実施していく。 取組方針

<u> 于1</u>	分争 :	不大小	<u> </u>											
事	務事業	 名称	総合文化芸	術センター	施設維持管	芦理業務								
	測定年	度	202	1(R3)年度			部	観》	光にぎわい音	部	課	文化	匕生涯学習	課
市長	公約と	の関係	所信表明	月	市i	政運営方針	R2		R3		R4			
			基	本目標	3	一人ひとりの	成長を支え	、豊かな心を	育むまち					
総	合計画	「体系	抗	施策目標	17.	誰もが文化	芸術やスポ・	ーツなどに親	しみ、学び	、感動できる	ist5			
				行計画名	総合	合文化芸術	センターの曹	を備と市民文	化の発信					
1. 事		業の概												
	種類		内	部管理	001 (50 150)	特性		内部	事務		区分 一般内部			管理事務
	事業期		14 La-La-A4 A	R3年度(2	1 0 47	المراجات	年度	~	KI16/- In n.i	1				年度まで
	拠法		枚方市総合	文化芸術で	アンダー条例	小、双万巾総	台 文化芸術	プセンター条			1			
		金名称								サンセット			~	
関係	附属機	機関名称												
			メインタ-	ーゲット	総合文化芸	芸術センター	-の利用者							
	事業対	象	サブター	-ゲット										
			ダークットが		文化芸術芸	芸術に触れた	こり、自ら発表	表したりする	場が必要					
			ターゲットカ											
			<u>題</u>											
	めざす姿、													
<i>t</i>	あるべる	き姿 決した状	総合文化芸	術センター	の利用者が	安全に施設	とを利用でき	るよう、適切	に施設の維	持管理を行	うことにより、	文化芸術活	5動が活性(とされる。
(が解え													
	,0,7													
			令和3年春に	*竣工する	公合文化芸	術センター	木硆し 今年	19年1日1日1	ナベ古兄洋	重計部 トルチタク	きそわ ス絵 △	・ナル世紀も	ハッタニュ 見口合言	
												又化云州已		〔(旧:メセナ
	事業概	要	ひらかた会館	涫) について	て、利用者が	运全•安心	して施設を利	利用できるよ	う、適切に維	註持管理を行	う。			
	事業概	要	ひらかた会館 令和3年4月	馆) について から指定管	て、利用者が 理者制度を	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から	利用できるよ 5令和6年度	う、適切に維	註持管理を行	う。			
			ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定	て、利用者が 理者制度を	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から	利用できるよ 5令和6年度	う、適切に維	註持管理を行	う。			
			ひらかた会館 令和3年4月	館)について から指定管 (株)が指定	て、利用者が 理者制度を	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から	利用できるよ 5令和6年度	う、適切に維	註持管理を行	う。			
			ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定 没定 アウト	て、利用者が理者制度を管理者としている。	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から	刊用できるよっ つ令和6年度 デう。 アウト	う、適切に維 まではアート プット	註持管理を行	う。	業体(代表団 イン]体:サントリ プット	
			ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定 没定	て、利用者が理者制度を管理者としている。	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から	可用できるよ 6令和6年度 うう。	う、適切に維 まではアート プット	註持管理を行	う。	業体(代表団 イン]体:サントリ	
			ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定 没定 アウト	て、利用者が理者制度を管理者としている。	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から	刊用できるよっ つ令和6年度 デう。 アウト	う、適切に維 まではアート プット	註持管理を行	う。	業体(代表団 イン]体:サントリ プット	
2. ⊏		クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定 没定 アウト	て、利用者が理者制度を管理者としている。	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 理・運営を行	可用できるよっ つ令和6年度 rう。 アウト (活動	う、適切に終まではアート まではアート プット 結果)	ŧ特管理を行いられていられていられていられている。	デラ。 かた共同事業	業体(代表団]体:サントリ ブット 動)	
2. ⊏	ジック	クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定 没定 アウト	て、利用者が理者制度を管理者としている。	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 理・運営を行 総合文化表	刊用できるよっ つ令和6年度 デう。 アウト	う、適切に終まではアート まではアート プット 結果)	ŧ特管理を行いられていられていられていられている。	デラ。 かた共同事業	業体(代表団 イン]体:サントリ ブット 動)	
2. ⊏	ジック	クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定 没定 アウト	て、利用者が理者制度を管理者としている。	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 理・運営を行	可用できるよっ つ令和6年度 rう。 アウト (活動	う、適切に終まではアート まではアート プット 結果)	ŧ特管理を行いられていられていられていられている。	デラ。 かた共同事業	業体(代表団]体:サントリ ブット 動)	
2. ⊏	ジック	クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株)が指定 没定 アウト	て、利用者が理者制度を管理者としている。	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 理・運営を行 総合文化表	可用できるよっ つ令和6年度 rう。 アウト (活動	う、適切に終まではアート まではアート プット 結果)	ŧ特管理を行いられていられていられていられている。	デラ。 かた共同事業	業体(代表団]体:サントリ ブット 動)	
2. ⊏	ジック	クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	ri)についてから指定管 から指定管 (株)が指定 没定 アウト (活動	て、利用者が 呼理者制度を 管理者とし ・カム 効果)	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 理・運営を行 総合文化表	利用できるよっ令和6年度 っ令和6年度 デブ。 アウト (活動 芸術センター	う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維	ŧ特管理を行いられていられていられていられている。	デラ。 かた共同事業	業体(代表団 インで、活 で点検等を実	がまた。 プット 動) があまたする。	
2. ⊏	ジック	クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	館)について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	て、利用者が 呼理者制度を 管理者とし ・カム 効果)	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 理・運営を行 総合文化表	利用できるよっ つの和6年度 デブ。 アウト (活動 芸術センター	う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維	ŧ特管理を行いられていられていられていられている。	デラ。 かた共同事業	業体(代表団インで、活産・ インで、活産・ で、点検等を実	がませます。 がいた。 動)	
2. ⊏	ジック	クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	ri)についてから指定管 から指定管 (株)が指定 没定 アウト (活動	て、利用者が 呼理者制度を 管理者とし ・カム 効果)	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 和3年度から 理・運営を行 総合文化も もれている。	利用できるよっ 令和6年度 デう。 アウト (活動 修工事費に	う、適切に終まではアートプット結果)が適正に維プット結果)	注持管理を行うシティひらか ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	デう。 かた共同事業 必要な保守	業体(代表団 イン: (活 ・「点検等をま イン: (活	がまた。 プット 動) があまたする。	
2. ⊏	リジック ブックヨ	クモデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	ri)についてから指定管 から指定管 (株)が指定 没定 アウト (活動	て、利用者が 呼理者制度を 管理者とし ・カム 効果)	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 和3年度から 理・運営を行 総合文化を れている。 修繕料、補 領する決算	利用できるよ の令和6年度 デう。 アウト (活動) 修工事費に (で割合)	う、適切に組まではアート プット 結果) が適正に維 ポープット 活果) 係る当初予	注持管理を行いシティひらか ・ 持管理さ	デラ。 かた共同事業	業体(代表団 イン: (活 ・「点検等をま イン: (活	がまた。 プット 動) があまたする。	
2. ⊏	リジック ブックヨ	ウモデル ∈デル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	ri)についてから指定管 から指定管 (株)が指定 没定 アウト (活動	て、利用者が 呼理者制度を 管理者とし ・カム 効果)	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 和3年度から 理・運営を行 総合文化を れている。 修繕料、補 領する決算	利用できるよっ 令和6年度 デう。 アウト (活動 修工事費に	う、適切に組まではアート プット 結果) が適正に維 ポープット 活果) 係る当初予	注持管理を行いシティひらか ・ 持管理さ	デう。 かた共同事業 必要な保守	業体(代表団 イン: (活 ・「点検等をま イン: (活	がまた。 プット 動) があまたする。	
□3	1ジックコンシックコンド	ウモデル Eデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	ri)についてから指定管 から指定管 (株)が指定 没定 アウト (活動	て、利用者が 呼理者制度を 管理者とし ・カム 効果)	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 和3年度から 理・運営を行 総合文化を れている。 修繕料、補 領する決算	利用できるよ の令和6年度 デう。 アウト (活動) 修工事費に (で割合)	う、適切に組まではアート プット 結果) が適正に維 ポープット 活果) 係る当初予	注持管理を行いシティひらか ・ 持管理さ	デう。 かた共同事業 必要な保守	業体(代表団 イン: (活 ・「点検等をま イン: (活	がまた。 プット 動) があまたする。	
2. 口	ジッ ク	ウモデル ∈デル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス 及び指標	ri) について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	び安全・安心 と導入し、令 て施設の管	して施設をおから 和3年度が必要を 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では	利用できるよう。 一方の一方の一方であります。 アウト 「活動」 修工事者。 で割合、当初	う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維 プット 結果) 係る当初予 予算額×10 単位	持管理を行うシティひらか持管理さ算額に対の%	デう。 かた共同事業 必要な保守 保守点検等	業体(代表団 インで (活 ・・「た検等を実 インで (活	がまた。 ブット 動) 単位	一パブリシ
2. 口 指標	ジッ ク	ウモデル Eデル	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス	ri)についてから指定管 から指定管 (株)が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	ぶ安全・安心 と導入し、令	して施設を利和3年度から 和3年度から 理・運営を行 総合文化を れている。 修繕料、補 領する決算	利用できるよ の令和6年度 デう。 アウト (活動) 修工事費に (で割合)	 う、適切に終まではアート ブット 結果) が適正に維 グット 結果) 係る当初予 予算額×10 	持管理を行いシティひらが持管理さ算額に対00】	デう。 かた共同事業 必要な保守	業体(代表団 イン: (活 ・「点検等をま イン: (活	ブット動)	ーパブリシ
2. 口	コジッ クラー	フモデル 票	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス 及び指標	ri) について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	び安全・安心 と導入し、令 て施設の管	して施設をおから 和3年度が必要を 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では	利用できるよう。 一方の一方の一方であります。 アウト 「活動」 修工事者。 で割合、当初	う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維 プット 結果) 係る当初予 予算額×10 単位	持管理を行うシティひらか持管理さ算額に対の%	デう。 かた共同事業 必要な保守 保守点検等	業体(代表団 インで (活 ・・「た検等を実 インで (活	がまた。 ブット 動) 単位	一パブリシ
2. 口 指標設	ジッ ク	フモデル ミデル 開朝 毎見み	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス 及び指標	ri) について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	び安全・安心 と導入し、令 て施設の管	して施設をおから 和3年度が必要を 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では	利用できるよっ つ令和6年度 でうった。 アウト (活動) を称センター アウト であ動。 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	 う、適切に組まではアート プット 結果) が適正に維 不多当額×10 単位 R4 	持管理を行うシティひらか請替理さ算額に対の%R5	デう。 かた共同事業 必要な保守 保守点検等	業体(代表団 イン: (活 手点検等を実 イン: (活 等実施回数 R3 92	がまた。 プット 動) 変施する。 プット 動) 単位 R4	ーパブリシ 回 R5
2. 口 指標設	ジッ クラー	ウモデル 三デル 三デル 三デル 三デル 三原及 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス 及び指標	ri) について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	び安全・安心 と導入し、令 て施設の管	して施設をおから 和3年度が必要を 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では	利用できるよう 合和6年度 デう。 アウト (活動 修工事費に 減の割合。 や算額/当初 R3 100 99.20	う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維 が適正に維 子算額×10 単位 R4 100	持管理を行うシティひらか請替理さ算額に対の%R5	デう。 かた共同事業 必要な保守 保守点検等	業体(代表団 イン: (活 手点検等を実 イン: (活 等実施回数 R3 92 86	がまた。 ブット 動) 単位 R4 495	ーパブリシ 回 R5
2. 口 指標設	ジッ クラー	フモデル ミデル 開朝 毎見み	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス 及び指標	ri) について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	び安全・安心 と導入し、令 て施設の管	して施設をおから 和3年度が必要を 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では 一般では	利用できるよっ つ令和6年度 でうった。 アウト (活動) を称センター アウト であ動。 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維 が適正に維 子算額×10 単位 R4 100	持管理を行うシティひらか請替理さ算額に対の%R5	デう。 かた共同事業 必要な保守 保守点検等	業体(代表団 イン: (活 手点検等を実 イン: (活 等実施回数 R3 92 86	がまた。 プット 動) 変施する。 プット 動) 単位 R4	ーパブリシ 回 R5
2. 口 指標設	1ジック 指指標数値	フモデル 三デル 三デル 明頼 (宗込) (積 (大人) (積 (大人) (1 大人) (1	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス 及び指標	ri) について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	び安全・安心 と導入し、令 て施設の管	して施設を利用である。 和3年度からでは、本語では、本語では、本語では、本語では、本語では、本語では、本語では、本語	利用できるよう 合和6年度 デう。 アウト (活動 修工事費に 減の割合。 や算額/当初 R3 100 99.20	う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維 プキ果) 係る当初予 予算額×10 R4 100	持管理を行うシティひらか算額に対90R5100	デう。 かた共同事業 必要な保守 保守点検等 R2 -	業体(代表団 イン: (活 手点検等を実 イン: (活 等実施回数 R3 92 86 9:	がまた。 ブット 動) 単位 R4 495	ロ R5 495
2. 口 指標設	1ジック 指指標数値	ウモデル 三デル 三デル 三デル 三デル 三原及 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込 三原込	ひらかた会館 令和3年4月 ティサービス 及び指標	ri) について から指定管 (株) が指定 没定 アウト (活動	、利用者が ・対し ・カム 効果)	び安全・安心 と導入し、令 て施設の管	して施設を利用である。 和3年度からでは、本語では、本語では、本語では、本語では、本語では、本語では、本語では、本語	利用できるよう (京和6年度 (京本) (京本) (京本) (本a) (本a) (本a) (a) (a) (a) (a) (a) (a) (a) (う、適切に終まではアート プット 結果) が適正に維 プキ果) 係る当初予 予算額×10 R4 100	持管理を行うシティひらか算額に対90R5100	デう。 かた共同事業 必要な保守 保守点検等 R2 - 目標値にに	業体(代表団 イン: (活 手点検等を実 イン: (活 等実施回数 R3 92 86 9:	がいた動) 単位 R4 495 たものの、道	ロ R5 495

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.15
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1	_	9,036		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	1	_	0		
歳	件	特別職非常勤	1	_	0		
出	費	附属機関委員	1	_	0		
ш		人件費計		_	9,036		
	物件	費計	1	_	503,626	517,483	97%
		歳出計		_	512,662		
	国庫:	支出金	1	I	0	0	
	府支		I	I	0	0	
歳	受益:	者負担(使用料·手数料)	-	-	89,113	87,691	
入	市債		1	_	0	0	
	その		1	_	76	0	
		歳入計	I	I	89,189	87,691	
		一般財源	-	-	414,437	429,792	

5. 総括的分析

本館は令和3年5月に竣工し、6月から総合文化芸術センター指定管理者による管理運営を開始した。 別館は令和3年4月に市民活動課から当課に移管され、総合文化芸術センター指定管理者による管理運営を開始した。また、令和3年10月から令和 総括的分析 4年3月まで改修工事を実施した

新型コロナウイルス感染症の影響で貸館事業が出来ない期間もあったが、利用者に注意喚起を行うなど、感染防止に取り組み業務を行った。

今後の方向性 6.

区分 現状維持

今後の 取組方針

〇指定管理者制度による運営を行う施設における業務の執行状況等について、モニタリングなどを通じた適切な把握・指導・監督に努めていく。 〇本館の改修・修繕は、市有建築物保全計画改定の際に今後の方針を策定する。

別館の改修・修繕は、市有建築物保全計画に即して実施している。施設の現状を踏まえ、計画的に補修等を行っていく。

事系	务事	業実績	責測定調	書										
事	務事	業名称	ひらかた市民大学開催事業											
	測定年	丰度	202	1(R3)年月	ŧ		部	観	光にぎわい	・部	課	文化	上生涯学習 詞	課
市長	公約。	との関係	所信表	明	市	政運営方針	R2		R3		R4			
11-20			72 1 11 1 4 4	基本目標				が集い活力		うまち 				
総	合計画	画体系	_	施策目標		.地域資源を				, , , ,				
			実	行計画名	19	-2.産学公連	携の推進			R4				
1. 事		事業の概												
	種類		市.	民サービス		特性	<i>5</i> - 5-	選択的	り事業					
	事業 艮拠法		決裁	2005 (1	H17)年度		年度	~						年度まじ
			伏叔							ارديطار دلمله				
		金名称								サンセット			~	
関係	附馬	機関名称	1.45	/ %	4 Net 3/4 2121	27-11-11-1								
+			ーゲット	生涯字習·	を行いたい市	氏								
	事業対	付家	サフタ-	ーゲット		arm a b				man i de Sandada Sanda				
			분	百	叩氏が子	ぶ場、その成	果を活用す	る場、つなか	いの場の	環境を整える	必要がある。			
			ターゲットが 是											
k	かざす	·次	, K	<u> </u>										
	あるべ		市内5大学。	との連携・	協力により特	色ある各大学	学の専門的	な知識・情報	を生かして	(学習できる詞		こ提供するこ	とで、多様化	上•高度化
	が解	決した状	する市民の	学習意欲	に応えること	ができている	とともに、そ	れが生涯学	習の推進・	生きがいの均	単進につなか	ぶっている。	, , , ,,,,	
	態)												
	事業権	11 西							市民向け講	 舞座「ひらかた	市民大学」	を開催。専門	目的な知識・	情報を提
	学 木作	以女	供する講座	を市内5大	:学において	それぞれ1講	座実施する) _o						
2 🗆	ジッ	クモデリ	及び指標	設定										
		, _ , ,,			ルカム			アウト	プット			<i>\(\frac{1}{2}\)</i>	プット	
					動効果)			(活動						
٠.	ジック	モデル												
		_ , ,,	生涯学習の る。	推進・生	がいの増進	につなが	「ひらかた市民大学」に市民が参加する。				「ひらかた市民大学」を開催する。			
			<u>ం</u>											
					ハカム				プット					
				(活動	動効果)			(活動	結果)			(活	動)	
			満足度(アン											
				こより満足、	であったと回	答した割								
	11-	I==V =D	合。 【算出式: [3	満足「や	や満足」と回	答した人数	「ひらかた」	有民大学1の	参加者数		「ひらかた」		開催数	
	指	標説明	/回答者人	数×100	】項目:「満	足「やや満	0 317 72	1,542,613.	> NF LI 3N		0 317 72.	1,542,613.2	1/11/12/200	
			足」「普通」	「やや不満	」「不満」のエ	頁目で「満								
指			足」「やや清	前足 」										
標	+6.	- 1	7 55 4-1-	ルーファ 1 .よ	単位	% * #5##			単位	人			単位	日
設定		水作生大					R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
指標種類 増加することが良いとされる指標 定 指 R2 R3 R4														
	数	(見込	90以上	90	90	90	200	200	200	200	5	5	5	5
	投資 指標種類 増加することが良いとされる指標 指標 R2 R3 R4 R5 R2 R3 R4 R5 R2 標標(見込み) 90以上 90 90 200 200 200 200 5	2	5											
	這	成度			92%	•		95	5%			10	0%	
											△和2年座	け 新刑っこ	ナウイルフェ	武沈庁の野
		分析		をについて	、難しかった	という声が			ここともあり	、目標には				
			聞かれた。				届かなかっ	た。						

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.23
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1,844	1,834	1,807		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
出	費	附属機関委員	1	0	0		
ш		人件費計	1,844	1,834	1,807		
	物件	-費計	0	0	0	0	-
		歳出計	1,844	1,834	1,807		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
		出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	0	0	0	0	
入	市債	į	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	1,844	0	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>新型コロナウイルス感染症の影響下にありながら、全ての大学で実施することができたことは、非常に評価できるが、参加者数を大きく絞っての実施 となったこともあり、指標としては決して満足のいくものではなかった。

6. 今後の方向性 区分 現

現状維持

今後の 実施に際しては、より多くの市民が、安心・安全に参加できるよう、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めつつ、各大学の特徴を活かした事取組方針 業展開を行い、市民と大学との距離を縮め、街の魅力として発信していく。

事系	务事	業実績	責測定調	書										
事	務事	業名称	子ども大学	探検隊事										
	測定	年度	202	1(R3)年度	F		部	観	光にぎわい	/部	課	文化	上生涯学習	課
市長	公約	との関係	所信表明	明	Ħ	 	R2		R3		R4			
			į	基本目標	4.	.地域資源を生	とかし、人々	が集い活力	がみなぎ	るまち				
総	合計i	画体系		拖策目標		9.地域資源を		々の交流が好	盛んなまち					
<u> </u>	市長公約との関係 総合計画体系 1. 事務事業の相 事業期間 根拠法令名系 関係附属対象 数あるが態 事業はで解決 要さるが解態 事業すべ解態 事業すべ解態 事業すべ解態 事業するが解態 事業するが解態 事業するが解態 事業するが解態 事業するが解態 事業するが解態 事業するが解態 事業するが解態	F # ~ 1m		行計画名	19	9-2.産学公連	携の推進							
1.				早歩 ぼっ	·	#± ##		722.4FT A	4年米		豆 八		加古型	4年米
			1111	民サービス 2004 (I	· H16)年度	特性	年度	送 が	的事業		区分 一般事務事業 年度ま			
			決裁	2001(1	110) 十/文		十汉	<u>i i </u>					<u>:</u>	十尺よく
			DC350							サンセット			~	
										72 671				
対が	113 1251	从为口小	メインタ・	ーゲット	市内小学	· 生								
	車坐:	计争	サブター		山1111717	·T.								
	尹 木	4) 3人	ダークットバ		本内の小	学生が市内5	十学につい	ンプジング	. 1721. 1					
			ターゲットが	がわって無		・子生か用い3	八子にゾ	・「一部の眼して	7 1/2 1/ 1					
			ラーケットル		将来の夢	を育む多様な	きっかけが	必要						
b	かざす	· 姿、	2											
ŧ	あるべ	き姿	参加者がま	・学に 組1 1	ムを咸い 返	§来への夢を	苔まっこ レがっ	ジ きている						
(課題			参加日かり	一十八元し	グと言いて、か	11/11/19/2	H C C C N 1	C C V "200						
	悲)												
	車業	評				業の一環とし					参加体験を	する「子ども:	大学探検隊	対事業を実
•	于木1	м女	施する。小学	学生(高学	年)対象。同	市内5大学のう	ち毎年希望	望する大学に	おいて実	施。				
2 🗆	15500	クエデリ	あが比価	記 中										
Z. L	177	フレノル	/人の田宗		-1 -1 /		ı		- °		1	۷۰ -	-°I	
					トカム 動効果)				·プット ı結果)			イン ⁷ (活		
				(/112	4177171							\/H	243 /	
п.	Swh	エギル												
ш,	799				みを感じ、将	好来への夢を					「子ども大学探検隊」事業を実施する。			-る。
			育むことがつ	できる。			వ 。				「「こも八十抹快你」 尹未を天旭する。			
				アウ	トカム			アウト	プット			イン:	プット	
				(活動	動効果)			(活動	(結果)			(活		
			満足度(アン	ノケートに。	より)									
			アンケートに	こより満足で	であったと回	回答した割								
			合。 【質出式·[]	レアむ自か	った 「自か	った」と回答	「ヱレォ、ナノ	学探検隊」の	会加去粉		「ヱシォ、+キ	学探検隊 の	関促粉	
	指	標説明				項目:「とて	1,100%	于1木(灰(水) (*)	沙加伯奴		1,100%	产1木1火1水] V /	用任奴	
			も良かった」	「良かった	:」「ふつう」「	「あまり良くな								
ب لد			かった」「良	くなかった]									
指標	11-	エイチ 小ナ	134	. 1.9 = 1.33	単位	%			単位	人			単位	П
設		標種類	增加 R2	<u>することか</u> R3	良いとされる R4	る指標 R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
定	指標	日保		КЭ	174	КÜ	RZ	КЭ	R4	RO	RZ	КЭ	Π4	Ro
	数	(見込	90以上	90	90	90	250	250	250	250	5	5	5	5
	値	実績	0	91.04			0	69			0	2		
	ì	虚成度			01%	_1		2	1 <u> </u>			40)%	I
							ムチョッケゥ			2 武治 ごこの 上				
			令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡 参加した子どもたちの満足度は極めて高く、 大防止の観点から、2か所しか開催できなかっ											
		分析	目標を上回			7.0 CHI //	た。実施し	た大学でも	参加者数を	た絞り実施し	人ととして	見点から、2か	・所しか開催	€できなかっ
		F						:加者数も目			た。			

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	0.23
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	1,844	1,834	1,807		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
歳	件	特別職非常勤	1	0	0		
	費	附属機関委員	1	0	0		
ш	出	人件費計	1,844	1,834	1,807		
			0	0	0	0	-
		歳出計	1,844	1,834	1,807		
		支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
入	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	0	0	0	0	
		一般財源	1,844	0	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>実施に際しては、子ども向けの事業ということで、数値にこだわることなく、新型コロナウイルス感染症の影響を慎重に判断する必要がある。

6. 今後の方向性 区分 現 現状維持

今後の 実施に際しては、より多くの子どもたちが、安心・安全に参加できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行いつつ、各大学の特色を活 取組方針かした事業を行い、市民周知に努める。

事系	务事	業実績	責測定調	書										
事	務事	業名称	文化生涯学	習課運営	事務									
	測定	年度	2021	1(R3)年度	:		部	観	光にぎわい	部	課	文	化生涯学習	課
市長	公約	との関係	所信表明	月		市政運営方針	R2		R3		R4			
	事務事業実績事務事業との問題を表現の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表		本目標		9.施策体系外			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
総	合計	画体系		策目標		99.施策体系外								
1 뒴	三弦	世帯の語		行計画名										
1. ∃				部管理		特性		庁 辞	<u></u> 的事務		区分		庶務的内部	管理事務
			Г		明	1011	年度	~	17 7 177		E /J)	W//2211111	年度まで
			決裁										· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
関係	系補助	金名称								サンセット			~	
関係	附属	機関名称							l-		I			
			メインター	ーゲット	文化生	涯学習課職員。								
	事業	対象	サブター	-ゲット										
			ダーケットが	'把 え る誄	直営施	設と指定管理施	設があり、	それぞれの智	管理運営を理	理解したうえ	で事務を執	行する必要	がある。	
			ターゲットが											
8	かざす	~~~~~	~=											
đ	あるべ	き姿	事務を滞りた	こく処理で	きている。									
(課題			7-107 C 1111 2 - 0	K (/C/1 (C (, D	5								
	事業権	概要	課の運営業	務 ———										
2. 🗆	ジッ	クモデル												
					トカム b効果)				·プット 結果)				プット 動)	
				(/白男				(/白男	作本/			(/=	1 美月 /	
	* .	-												
щ	ンツク	セナル												
				アウ	トカム			アウト	プット		インブット			
				(活動	効果)				結果)				動)	
	指	標説明												
+15	+6	抽纸粉			単位	Ĺ			単位				単位	
指標	指	標種類	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
設定	標	日保	1,7	- 110		1.0	- 1.2	1.0		110	112	110		110
定	数	(見込み)												
	値	実績												
	į	達成度												
		分析												

3. 人員体制	(人)
	R3
正職員(再任用)	1.76
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.25
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、冉任用、任期付」の人件質については、人員配置をもとに平均人件質を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」 欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に

充当されるものも含まれています。

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出		正職員、再任用、任期付	18,862	13,912	13,722		
	人件費	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	515	646	844		
		特別職非常勤	_	0	0		
		附属機関委員	_	0	0		
		人件費計	19,377	14,558	14,566		
	物件		19,001	802,217	1,000,495	1,002,535	100%
		歳出計	38,378	816,775	1,015,061		
歳入		支出金	0	0	0	0	
	府支		0	0	0	0	
		者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債		0	0	0	0	
	その		0	0	4	5	
		歳入計	0	0	4	5	
		一般財源	38,378	802,217	1,000,491	1,002,530	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>課の運営に必要な事務について、適切に処理した。

6. 今後の方向性 区分 現

今後の 今後も課の運営が円滑に行われるよう、適切に事務を処理していく。 取組方針